

明るく元気で郷土愛あふれるまち  
～歴史と資源を大切に～

# 垂水



## 垂水づくり計画

(初 版)

平成 28 年 12 月

垂水地区公民館

# 垂水の一年

垂水地区の主な行事

1月

- 校区合同七草祭
- 防犯グラウンドゴルフ大会



2月

- 軽スポーツ大会
- 一人暮らし高齢者料理教室

3月

- 在宅高齢者の集い
- お父さん料理教室



4月

- 小中学校入学式
- 春の交通安全立哨
- あいさつ運動立哨

5月

- 各講座開講式
- 児童クラブグラウンドゴルフ交流



7月

- 六月灯
- 夏の交通安全立哨
- 夏季親子球技大会



8月

- たるみずふれあいフェスタ  
補導活動



9月

- 秋の交通安全立哨



10月

- 垂水校区運動会
- 市民体育祭



11月

- 校区合同金婚式



12月

- 冬の交通安全立哨
- 社協グラウンドゴルフ大会
- 消防団年末警戒慰問

# 明るく元気で郷土愛あふれるまち ～歴史と資源を大切に～ 垂水づくり計画

## も く じ

(巻頭「垂水の一年」)

1 垂水づくり計画 .....	1
2 「垂水はこうありたい(行動計画)」 .....	2
「こうありたい」のため、「だれが」、「いつ」、「何をする」	
3 垂水づくり計画の使い方 .....	12
(1) 垂水づくり計画の位置づけ   (2) 計画の実行   (3) 行動の振りかえり	
〈資料1〉策定委員会	
(1) 垂水づくり計画策定委員会規程 .....	13
(2) 委員会名簿 .....	14
(3) 策定経過 .....	15
(4) 写真でたどる垂水づくりの様子.....	16
(5) アンケートの実施と結果 .....	18
〈資料2〉垂水地区の概要.....	39
(1) 沿革   (2) 地区の歴史   (3) 瀬戸口藤吉   (4) 和田英作	
(5) 垂水地区の現在   (6) 垂水地区の人口の推移	
〈資料3〉垂水地区が紹介された新聞記事等 .....	43
あとがき .....	46

(巻末「協賛広告」)



# 1 垂水づくり計画

平成 28 年 12 月に、これから垂水地区のありたい姿について協議を重ねた行動計画「垂水づくり計画」が計画書として冊子になりました。

この計画の策定は、垂水地区住民により構成された計画策定委員会が垂水市と協力し、垂水地区の地域振興計画（※1）として策定しました。

計画策定委員会では、垂水地区の将来の姿について、意見交換や地区の全世帯に実施したアンケート結果などを活用しながら協議を重ねてきました。

垂水づくり計画は、話し合いをとおして整理した「垂水はこうありたい」を実現するために、平成 28 年度から平成 37 年度までの 10 年間、関係する組織や団体名を挙げて、「だれが」、「いつ」、「何をする」のかを、行動計画としてまとめています。

「明るく元気で郷土愛あふれるまち～歴史と資源を大切に～」の言葉は計画の大目標として、住民が郷土を愛する熱い気持ちを持って話し合い、積極的な行動力で垂水地区を盛り上げていくという気持ちを表現しています。

次のページから始まる「垂水はこうありたい」に向かって、これから垂水地区と行政は力を合わせ、計画を実行していきます。



## ※1 「地域振興計画」

第4次垂水市総合計画の基本構想に基づき、地域住民の手による、地域の特性を生かしたまちづくりとして、市内9校区において計画策定を進めています。



こんな垂水にしたい

## 2 垂水はこうありたい（行動計画）

		こうありたい		だれが	
				地域・団体名・市・県・国	
教育	<p>子どもが明るく育つ 垂水でありたい</p>  <p>▲ あいさつ運動</p>  <p>▲ 学校応援団(垂水小学校お掃除サポーター)</p>	校区全体		垂水地区公民館 垂水小学校 垂水小学校PTA 垂水中央中学校 垂水中央中学校PTA	
				垂水地区公民館 各振興会 垂水校区子ども会・育成会	
		市		土木課 社会教育課	

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1～3年目)	中期(4～6年目)	後期(7～10年目)	
○いつでもどこでも誰と会っても、あいさつできる環境づくりとして、あいさつ運動に取り組む。			<p>※1 現在、垂水中央運動公園の大規模改修を計画しており、平成28年度より多目的グラウンドの改修工事に着手しました。 公園内の児童広場内の遊具につきましても、老朽化による全体的な見直しを計画しております。 また、市内各所の公園につきましても、遊具の長寿命化修繕計画を作成し、遊具の修繕や取り換えを行うなど計画してまいります。</p> <p>※2 ※1でも回答しておりますが、土木課では市内各所の都市公園につきまして、遊具の健全度を把握するため、遊具点検を含めた長寿命化を今後計画する予定としております。 その中で、劣化が少ない遊具につきましては修繕となりますが、危険と判断されました遊具につきましては、新しい遊具に取り換えとなります。 たくさん子どもたちが遊んでくれるような公園づくりができますよう、考えてまいります。</p> <p>※3 毎年、県の社会教育関係団体指導者研修や、ジュニア・リーダー研修会が開催されており各子ども会理事宛に通知していますが、参加者が少ないため、さらなる周知を図ります。 なお、第11回策定委員会会議録に、「まず社会教育課に要望する前に、まず地域で組織づくりをやることで青少年の健全育成につながるのではないかとありますが、現状では少子化とともに小・中学生の数が少なくなり子ども会が組織できない振興会もあります。 他校区の子ども会のように複数の振興会単位で子ども会を組織しているところもありますので、「子ども会」の今後の組織化や活動の在り方、リーダー育成を含めて、垂水地区の子ども会育成会役員と社会教育課で検討してまいります。</p>
○地区内の公園の現状を確認する。	○魅力ある公園を新設する。		
○公園の利用しやすい環境整備に取り組む。 ・地区で清掃等を行う。 ・管理体制を協議し、遊具の破損等に気付いたら、行政へ報告・要望を行う。			
○学校からの要望に対応できるよう、能力ある人材の発掘・調査・登録を行い、学校応援団を充実させる。			
○子どもの実行委員会を設立する。			
○子ども会、育成会の活性化を図る。			
○子ども達が活躍できる場として、小学生から高校生まで参加できる地区の行事をつくる。			
○子どもと大人が参加できる異年齢活動を充実させる。			
○地域行事の現状を確認する。			
○地域行事への参加を呼びかける。			
○地域行事を充実させるため、リーダーを育成する。			
○公園の新設については、既存の公園の改修を予定しています。※1			
○公園の遊具破損等の報告や要望への対応については、実施してまいります。※2			
○子ども会のリーダー育成については、今後も支援してまいります。※3			

## 2 垂水はこうありたい（行動計画）

	こうありたい	だれが			
文化・芸能	<p>伝統・文化を愛する 垂水でありたい</p>  <p>▲ 昔の遊び伝承</p>  <p>▲ お長屋</p>	地域・団体名・市・県・国			
		垂水地区公民館 食生活改善推進員	垂水地区公民館 各振興会 保存会 垂水校区子ども会・育成会 垂水小学校 垂水小学校PTA	垂水地区公民館	市 社会教育課





いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目)	中期(4~6年目)	後期(7~10年目)	
○地区の郷土料理を調査し、リストアップする。			<p>※4 歴史資料館に関しましては、建設費や県内の同類施設の運営や利用状況、人件費を含めた維持管理費用、及び本市の財政状況等から、現時点では建設について現実性が低いと言わざるをえない状況です。</p> <p>そこで、歴史民俗資料館の必要性としては保管・管理・展示・活用となりますが、まず、保管・管理に関しましては、特に重要なものについては文化会館に収蔵しており、その他のものについて、協和中学校跡地の教室を活用して管理してまいります。</p> <p>また、資料の展示や活用については、文化会館等での展示や学校での移動考古展、市広報誌やホームページでの情報発信等に努めておりますが、市立図書館での資料展示期間を設けるなど、さらなる展示・活用について検討してまいります。</p> <p>※5 現在、特に歴史的・文化的に重要であるという団体の中から、毎年4団体を選定し、補助金(1件当たり28,800円)を交付しております。</p> <p>また、その他にも県や財団等の各種補助制度を利用し、支援等を行っております。</p> <p>具体的に、何が必要でどのくらいの支援が必要なのかを御相談いただければ、支援させていただく方策もあろうかと考えますので、よろしくご検討くださいますようお願いいたします。</p> <p>※6 ※4のように、歴史資料館の建設につきましては、現時点では現実性が低いと言わざるをえない状況です。</p> <p>既存施設での展示に関しましても、盗難など安全性の問題や貴重な作品の管理問題がございますので、なかなか容易ではございません。</p> <p>そこで、市民文化祭や和田英作・和田香苗記念絵画コンクールでの特別展示を検討しております。平成28年度市民文化祭におきまして、文化会館ロビーにて特別展示を計画しており、今後の展示も検討してまいります。</p>
○郷土料理を再現し、若い世代へ伝承していく。			
○郷土の食材を活かして郷土料理を作り、販売する。			
○伝統芸能や伝統行事の保存・継承を行う。 ・継承者の募集や練習、発表することで地域を盛り上げる。 ・新垂水音頭のように、様々な伝統芸能を発表する機会を増やす。 ・浜平甚句節や元垂水の相撲甚句など、途絶えている伝統芸能を復活させる。			
○歴史と観光が複合した人が集まる施設にするため、南の拠点に歴史資料館の建設を要望する。			
○歴史資料館に、文化財として山下清の絵を展示する。			
○垂水市文化協会を中心とし、地域と連携した行事を行う。			
○歴史資料館の建設については、建設費や人件費を含めた維持管理費など困難な面がありますので、今後は既存施設を利用した収蔵や、文化会館や市立図書館での公開等を検討してまいります。※4			
○伝統芸能や伝統行事の保存・継承に対する支援については、毎年4団体を選定して補助金の交付を行っています。※5			
○山下清の絵の展示については、※4のように、歴史資料館の建設は容易ではないので、市民文化祭や和田英作・和田香苗記念絵画コンクール等での展示を検討します。※6			

## 2 垂水はこうありたい（行動計画）

		だれが	
		地域・団体名・市・県・国	
<p>こうありたい</p>			
健康づくり	<p>楽しく元気な 垂水でありたい</p>  <p>▲ 社協グラウンドゴルフ大会</p>	垂水地区公民館	
	 <p>▲ いきいき健康教室(貯筋運動)</p>	市	<p>社会教育課</p> <p>保健課</p> <p>水産商工観光課</p> <p>企画政策課</p> <p>水産商工観光課</p> <p>保健課</p>

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目)	中期(4~6年目)	後期(7~10年目)	
○市民全体の健康に寄与するため、プール建設の要望を行う。(飲食店併設、温水プール、流水プール、競技用にも使用できる50mプール等)			<p>※7 プールの建設につきましては、建設費や維持管理費等を含めて課題が多く、現実性が低いと言わざるをえません。そこで、垂水市で推奨しておりますニュースポーツや健康講座等、また鹿屋市の鹿児島県県民健康プラザを利用するなど健康づくりを行っていただきたいと考えます。</p> <p>※8 保健推進員を活用した地域の中での健康づくり・介護予防の健康教室や各種健診のPR活動は、過去に導入し展開していましたが、担い手不足や地域の支えがなくなるなどの課題が出るなどしたため、平成20年度に廃止となりました。 今、また新たに健康推進員を導入することは地域づくりを進める上でも貴重なことかと思えます。地域の中で健康推進員を設置したい地域がありましたら、是非教えていただければ、支援策を協議していきたいと考えます。</p> <p>※9 特定健診は保険者責任に制度がかわり、垂水市では国民健康保険の方に限りかかりつけ医、垂水中央病院での御案内をしております。がん検診については垂水地区は垂水市民館で実施しております。 また、結核検診においては16集落での健診を実施しておりますが、受診率が伸びていないのが現状です。過去に健診未受診者調査を実施したところ、「悪くなったら病院に行く」という答えが多く、日曜健診の要望もあり実施したところ、思うように受診率は伸びませんでした。 今回のご提案につきましても、課題を整理し実効性を検証してまいります。</p> <p>※10 現在、本市においては、県の魅力ある観光地づくり事業の錦江湾しおかぜ街道景観整備事業において「垂水しおかぜ街道」として県と連携の下、海岸線の整備を進めております。この事業は、本市の37キロの海岸線を活用し、桜島や錦江湾などの美しい海浜景観を望みながら、海岸線をウォーキング、サイクリングによる散策路として回遊し、豊かな自然を体感していただくことを目的としておりますことから、今後も県と協議の下、事業を進めてまいります。</p> <p>※11 サイクリングロードのハード整備は、鹿児島県のしおかぜ街道事業として整備を要望している状況です。このため、整備後の利用促進を図るため、レンタサイクルの設置は必要と思われます。 検討課題の一つに設置管理運営主体をどのようにするか検討する必要があります。南の拠点エリアは、官民連携によるエリア開発及び管理運営を行うことから、レンタサイクル事業についても設置目的に沿った効果が発揮できるよう設置管理運営主体に工夫が必要と思われます。 併せて、水産商工観光課で設置しているレンタサイクル事業との連携・拡充等も視野に、協議を進めてまいります。</p> <p>※12 温泉利用に係る割引券や利用券の発行については、他市町村の状況を調査・研究し、温泉経営事業者並びに福祉課、保健課など庁内の関係各課と協議してまいります。</p> <p>※13 温泉の効果はいうまでもなく、道の駅たるみずができた時期には、温泉の入力方講座もおこないました。健康づくりの観点から、調査、検討いたします。</p>
○健診の受診率向上につながる取組を行う。 ・健康推進員の設置を市に要望する。 ・健診の送迎に対する助成制度を市と協議する。			
○軽スポーツを普及し、健康づくりに活用する。 ・男性高齢者の参加を増やす声掛けや工夫を行う。 ・ラジオ体操の普及を行う。			
○整備された海岸線を健康づくりに活用する。 ・元垂水から浜平まで、自転車も人も通れる道路の整備を要望する。 ・南の拠点へのレンタサイクル設置を市に要望する。			
○温泉を活かした健康づくりとして、割引券や無料券の配布等、利用促進につながる取組を行う。			
○プールの建設については、将来的な検討課題とさせていただきます。※7			
○健康推進員の設置については、地域の実情に応じ、支援策を協議していきます。※8			
○健診の送迎に対する助成事業については、課題を整理し、実効性について検証してまいります。※9			
○海岸線の道路整備については、県と連携の下、協議してまいります。※10			
○南の拠点へのレンタサイクル設置については、拠点内へのサイクリングロードの整備計画とあわせて検討を行います。※11			
○温泉の利用促進に係る取組への支援については、関係者や関係課と協議してまいります。※12			
○温泉の利用促進に係る取組への支援については、調査、検討をいたします。※13			

## 2 垂水はこうありたい（行動計画）

		こうありたい		だれが	
				地域・団体名・市・県・国	
高齢者に優しいまちづくり	<p>高齢者に優しい 垂水でありたい</p>  <p>▲ 一人暮らし料理教室(65歳以上)</p>		垂水地区公民館 各振興会 民生委員		
			垂水地区公民館		
			垂水地区公民館 各振興会		
			市	企画政策課	保健課
社会基盤整備	<p>安心して暮らしていける 垂水でありたい</p>  <p>▲ おおすみ植樹祭での植栽活動(中之平)</p>		垂水地区公民館 各振興会		
			市	社会教育課	
				土木課	
総務課					
		土木課			

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目)	中期(4~6年目)	後期(7~10年目)	
○高齢者や身体の不自由な方の見守りを行うため、民生委員を中心に、社会福祉協議会と連携した見守り体制の充実を図る。			<p>※14 現行制度では、国道220号線沿いに奥ゆきの浅い垂水の地形を考慮して、停留所を設置し巡回バスを運行することは難しいと考えます。</p> <p>本市において、現在は地理的条件を考慮して国道については路線バス、また、中心部とバス路線のない交通空白地域間(市木地区等)については 国の補助金を活用し乗合タクシーを運行していますが、この制度は集落の1キロ以内にバス停留所がないことが補助要件の1つになります。</p> <p>今後、乗合タクシーの運行について住民の方々の声をお聞きし、制度運用の中で改善に努めてまいります。</p> <p>※15 本市の必要病床数については、国の地域医療ビジョンに基づき二次保健医療圏で決めることになっており、本市の場合、曾於肝属医療圏の中で決められる予定となっています。</p> <p>二次医療圏内で慢性期、回復期、急性期、高度急性期に応じた病床数を検討することになっており、本市だけでは決められなくなっておりますが、地区と連携して取り組んでまいります。</p> <p>※16 垂水地区公民館は、昭和52年市民館建設と同時に、それまでありました垂水小学校敷地内から現在の場所に移転した経緯があります。</p> <p>また、新たに建設となります駐車場や会議室・ホールなど多額の費用を要することとなり、財源的にも公民館建設に伴う国の補助金は平成10年で廃止されており、本市の財政状況も含めて現状では建設は非常に難しいと考えます。</p> <p>なお、市民館の各施設を最大限に利用していただくことにより、地区公民館としての機能は果たしていただいているものと考えておりますが、今後も地区の皆様方が利用しやすいような手立てを協議し講じてまいりたいと考えます。</p> <p>※17 地区内の地形、特に国道から海岸までにつきまちは、勾配が少なく、大雨時と満潮が重なった場合などは、冠水箇所が多くなることも承知しております。</p> <p>そこで、平成8年度から15年度まで一部につきまして都市下水路を実施いたしました。建設費がかなり高額であること、強制排水するためのポンプもかなり大型となり、維持管理費も膨大になることから、現在休止となっております。その後数箇所ではありますが、排水路の見直しを行った結果、効果があつた箇所もございますので、少しでも地形的に効果があるような箇所につきまちは、改善できるよう努力いたします。</p> <p>※18 防犯カメラの設置箇所が通学路や公園、あるいは人々の往来の多い街頭なのか、など場所や目的により各担当課が対応して、警察等の関係機関との協議について支援いたしますので、まずは市民課・相談係又は総務課・安心安全係へご相談ください。</p> <p>※19 犯罪又は事故をなくし、明るい社会環境づくりを促進するとともに、住民の日常生活の利便を図るため、設置に係る費用の2分の1以内の額で、2万円を限度として補助金を交付しております。詳細については、総務課・安心安全係へお問い合わせください。</p> <p>※20 地域づくりの一環といたしまして取組まれますイベント等につきましては、歩行者の妨げとならない限りは、占用許可等全面的にご協力いたします。</p> <p>また、補修や改善などのご要望につきましても、速やかに対応いたします。</p>
○巡回バスの運行を市に要望する。 ・利用者の目的(通院、買い物、運動等)に配慮した便数や運行時間を市と協議する。 ・運転技術のある高齢者を活用できないか、市と協議する。			
○入院できる病院・診療所を確保するための活動を推進する。			
○巡回バスの運行については、乗合タクシー制度運用の中で改善に努めてまいります。※14			
○地域内医療の確保については、協力と支援を行ってまいります。※15			
○独自の地区公民館建設を要望する。 ・建設プロジェクトチームを立ち上げる。 ・新庁舎建設に組み込めないか、市と協議する。			
○防犯カメラの設置を関係機関と協議する。			
○暗い場所や見通しの悪い場所など、危険箇所の点検を行う。			
○冠水箇所の改善を要望する。			
○防犯灯の点検・整備を行う。 ・危険箇所など、設置が必要な場所へ設置する。 ・既存のものをLED化する。			
○マイロードを整備、活用する。			
○地区公民館の建設については、建設場所・費用等を考慮すると難しいため、地区の皆様が市民館の各施設を利用しやすい手立てを協議し講じてまいります。※16			
○冠水しやすい箇所の改善については、少しでも改善できるよう、努力します。※17			
○防犯カメラ設置に係る支援については、関係課・関係機関との協議について支援いたします。※18			
○防犯灯の点検・整備に係る支援については、垂水市防犯灯設置補助金交付要綱により、支援しております。※19			
○マイロードの整備や活用に係る許認可などについては、地域づくりのために協力いたします。※20			

## 2 垂水はこうありたい（行動計画）

	こうありたい	だれが	
		地域・団体名・市・県・国	
住宅問題への対応	住みやすい垂水でありたい	垂水地区公民館 各振興会	
		市	企画政策課
産業振興	地域にあるものを活かした 垂水でありたい 	垂水地区公民館 各振興会	
		市	企画政策課 水産商工観光課
観光振興	人であふれる垂水でありたい 	垂水地区公民館 各振興会 垂水校区子ども会	
		市	企画政策課 社会教育課

▲ 女性学級によるエコ活動と福祉活動

▲ 六月灯(八坂神社)

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目)	中期(4~6年目)	後期(7~10年目)	
○廃屋を含めた調査を行い、空き家マップを作成する。			<p>※21 空き家バンク制度は、市の重点施策にもあるように定住人口増対策の一環として力を入れている制度です。空き家バンク登録の促進として、家財道具撤去費用の一部補助、リフォーム費用の一部補助、バンク登録された空き家を借りる際の家賃補助等、様々な制度があります。</p> <p>また、登録していただいた空き家の情報を垂水市のホームページで公開し、借り主(買い手)と貸主(売り手)との橋渡しを行っているところ</p> <p>です。</p> <p>今後、地域からご要望の強い空き家の有効活用について、地域と行政が協働して課題の解決を図る仕組みを検討し、実施していきたいと考えています。</p> <p>※22 協和地区では、「やっぱり協和は海潟温泉 もっと温泉に入ってもらいたい」というこうありがたいから、海潟温泉再生会が園児を対象にした浴育や、温泉ソムリエの資格取得、スポーツ灰取り等を行うことで、昔の賑わいを取り戻す活動を行っています。</p> <p>垂水地区におきましても、温泉を活用して地域で取り組めることをご検討いただければ、その活動を市も支援してまいります。</p> <p>※23 市が民間の運営に関わることは難しいため、健康づくりや民泊、スポーツ合宿、着地型としてのメニュー作成等を絡めた観光事業として温泉を活用していくことで、温泉の入浴者を増やす取組を行うなど、地区内における温泉施設のさらなる活用につながる施策を検討いたします。</p> <p>※24 現在、南の拠点として浜平地区に新たな拠点整備を進めております。拠点に隣接する海岸の活用については、県と協議を行いながら海水浴場だけでなく、1年中活用できるよう検討を進めているところです。</p> <p>同時に、年間を通じたマリンスポーツについて、鹿屋体育大学とも連携し検討するよう準備を行っています。</p> <p>※25 市も協働によるまちづくりとして協力してまいります。</p> <p>垂水地区公民館が中心となって取り組まれるイベントの実施については、協力内容の協議や関係課への連絡・調整などございますので、まずは社会教育課へご相談ください。</p>
○空き家を有効活用する。 ・所有者の意向を確認し、定住につながるよう、空き家バンクへの登録を推進する。 ・サロンや物販所など、様々な活用につなげる。			
○空き家バンクの登録については、支援いたします。※21			
○垂水の農水産物を活用した加工品を販売する。			
○水資源で産業振興を盛り上げる。 ・ホテルやニジマスの養殖に取り組む。 ・水を利用した食品を開発する。 ・おいしい水をPRする。			
○地域特産物の販売所を設置する。 ・販売方法の検討。 ・おいしさや素晴らしさの情報発信に力を入れる。			
○大衆温泉を復活させる。			
○大衆温泉の復活については、温泉を活用した地域の取組を支援してまいります。※22			
○大衆温泉の復活については、温泉の活用につながる施策を検討してまいります。※23			
○七夕祭りなど、マイロードを活用したイベントを開催する。			
○殿様水・三森の水など、自然水を整備して活用する。			
○海水浴場を南の拠点に要望する。			
○垂水と西郷隆盛とのつながりを情報発信する。			
○観光振興に史跡を活用する。 ・お長屋などの史跡を活用する。 ・史跡の美化活動や、PRを行う。			
○自然環境の美化活動を行う。 ・美化活動に取り組んでいるグループを支援する。 ・美化活動を継続・充実させる。			
○南の拠点への海水浴場の整備については、現在、拠点に隣接する海岸の活用策を検討しています。※24			
○マイロードを活用したイベントについては、協力してまいります。※25			

### 3 垂水づくり計画の使い方

---

#### (1) 垂水づくり計画の位置づけ

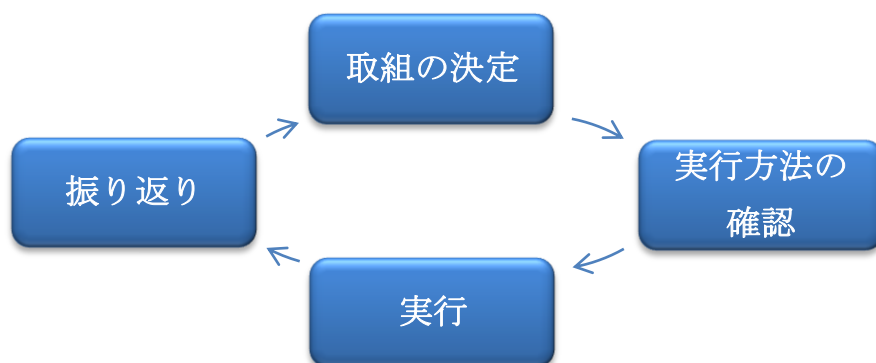
- 垂水づくり計画は、第4次垂水市総合計画に基づき、垂水地区の住民で組織した垂水づくり計画策定委員会を中心に話し合ってまとめた垂水地区のための計画です。
- 計画期間は、平成28年度から平成37年度までの10年間とします。

#### (2) 計画の実行

- 垂水づくり計画の行動計画を活用し、実行に移していくときには、行動計画に掲載された「だれが」、「いつ」、「何をする」に基づき、具体的な取組を考えます。
- 動く人、準備段階を含めた動く時期、動く内容、そして全体の流れを想像することで、実際に起こることや行うことをイメージしていきます。
- 計画を立てた後は、行動を開始します。

#### (3) 行動の振りかえり

- 継続性のある計画であるために、わたしたちは毎年みんなで行動を確認します。
- 各項目がうまく進んでいるかどうか、うまく進んでいなければどうすれば良いか話し合います。
- 垂水づくりの大目標である「**明るく元気で郷土愛あふれるまち～歴史と資源を大切に～**」に立ちかえり、目標を共有しましょう。
- また、新たな課題が生まれてきたときは、垂水地区公民館の組織決定を経て修正し、計画書の見直しにつなげます。
- 見直した内容や行動計画の追加など、確認の結果を市に報告します。





# 〈資料1〉 策定委員会

---

## (1) 垂水づくり計画策定委員会規程

### (設置)

第1条 第4次垂水市総合計画基本構想に基づき、垂水地区における地域振興計画を策定するため、垂水づくり計画策定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、垂水づくり計画策定のための企画、調整及び素案・原案策定に関することについて処理する。

### (組織)

第3条 委員会は委員長、副委員長並びに議長、副議長及び委員をもって組織する。

2 委員長は地区公民館長を、副委員長は公民館主事をもって充てる。

3 議長及び副議長は、委員の中から選出する。

4 委員は、垂水地区公民館の運営委員、垂水地区地域担当職員リーダー及びその他委員長が特に選任する者をもって充てる。

5 委員は、垂水地区公民館長が委嘱するものとする。

### (委員長等の職務)

第4条 委員長は、委員会を代表し調整役として委員会を総理する。

2 副委員長は、委員長に事故あるとき又は欠けたときに、その職務を代理する。

3 議長は、会議の議長として会議を掌理する。

4 副議長は、議長に事故あるとき又は欠けたときに、その職務を代理する。

### (委員会の招集等)

第5条 委員会は、委員長が必要に応じ招集する。

2 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて意見を聴くことができる。

### (事務局)

第6条 委員会の事務局は、垂水地区公民館に置く。

### (委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

### 附 則

この規程は、平成27年9月1日から施行する。

(2) 垂水づくり計画策定委員会名簿

	委員氏名	職名	所属		委員氏名	職名	所属
1	橋口 敬二	委員長	館長	25	明石 浩久	委員	垂水中央中校長
2	大迫 ちづ子	副委員長	主事	26	菅井 政茂	委員	垂水中央中PTA会長
3	赤塚 州男	議長	上町通り会長	27	室田 勝昭	委員	講座代表
4	竹之内 信一	副議長	市観光協会会長	28	西川 廣夫	委員	講座代表
5	鶴田 清孝	委員	振興連会長	29	川越 信男	委員	市議会議員
6	立山 義弘	委員	振興連副会長	30	堀内 貴志	委員	市議会議員
7	三浦 敬志	委員	振興連副会長	31	持留 良一	委員	市議会議員
8	山口 美子義	委員	振興連理事	32	池山 節夫	委員	市議会議員
9	松井 一雄	委員	振興連理事	33	北方 貞明	委員	市議会議員
10	中村 強	委員	振興連理事	34	梅木 勇	委員	市議会議員
11	松下 輝幸	委員	振興連理事・第1消防分団長	35	川崎 あさ子	委員	NPO法人まちづくりたるみず
12	水迫 恒美	委員	振興連理事	36	永吉 信矢	委員	自主防災組織代表
13	中島 勉	委員	振興連旧理事	37	二川 隆志	委員	市水産商工観光課
14	川上 稔	委員	振興連旧理事	38	八木 栄壽	委員	市商工会長
15	安田 和雄	委員	振興連旧理事	39	石川 翼	委員	農業従事者代表
16	山ヶ城 實行	委員	振興連旧監事	40	大瀬 里美	委員	漁業従事者代表
17	岩下 香奈	委員	子ども会育成会長	41	野元 悦子	委員	女性代表(白)
18	吉崎 元保	委員	体協長	42	葛迫 ミドリ	委員	女性代表(桃)
19	草野 浩一	委員	体協理事長	43	丸山 恵子	委員	女性代表(黄)
20	町田 泰夫	委員	長寿会長	44	西川 了助	委員	地域担当職員
21	城ノ下 八郎	委員	民生委員会会長	45	大山 昭	委員	地域担当職員
22	藤崎 律子	委員	母子寡婦会長	46	吉崎 亮太	委員	地域担当職員
23	濱島 眞澄	委員	垂水小校長	47	梅本 高秀	委員	地域担当職員
24	川畑 博海	委員	垂水小PTA会長				

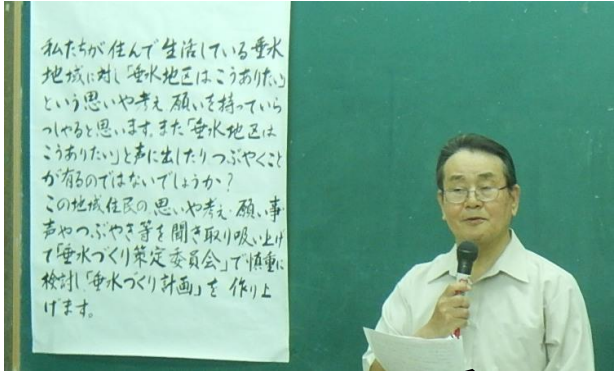
### (3) 策定経過

主な取組	日付	会議の名称	参加者数
・専門家に学び、計画づくりに向けて意見交換	H27/7/14	垂水地区まちづくり検討会 (鹿児島大学公開講座)	66名
・垂水づくり計画の策定に取り組む意思決定	H27/7/29	平成27年度垂水地区公民館臨時運営委員会	35名
・規程の決定 ・議長・副議長の選出 ・アンケート実施の決定	H27/9/1	第1回垂水づくり計画策定委員会	41名
・世帯アンケート結果の報告 ・「こうありたい」のグループ協議	H27/11/24	第2回策定委員会	34名
・中高生アンケート結果の報告 ・「こうありたい」について、 テーマ別でグループ協議	H27/12/16	第3回策定委員会	31名
・「こうありたい」について、 テーマ別でグループ協議	H28/1/21	第4回策定委員会	29名
	H28/2/23	第5回策定委員会	30名
	H28/3/23	第6回策定委員会	29名
	H28/4/19	第7回策定委員会	31名
	H28/5/17	第8回策定委員会	36名
・地域の連携でまちづくりを推進している取組を学ぶ	H28/6/25	第9回策定委員会 先進地調査研修(薩摩川内市)	24名
・大目標の決定 ・行動計画の協議	H28/7/12	第10回策定委員会	28名
・行動計画の協議	H28/8/9	第11回策定委員会	31名
	H28/8/24	第12回策定委員会	28名
	H28/9/13	第13回策定委員会	29名
・行動計画の協議 ・市へ協力を求める項目の整理	H28/9/27	第14回策定委員会	32名
・市関係課長と要望事項の意見交換	H28/10/25	第15回策定委員会	38名
・計画書の仕上げ作業 ・計画書原案の承認と決定	H28/11/15	第16回策定委員会	26名
・計画の活用策等について学ぶ	H29/1/23	報告会(鹿児島大学公開講座)	名

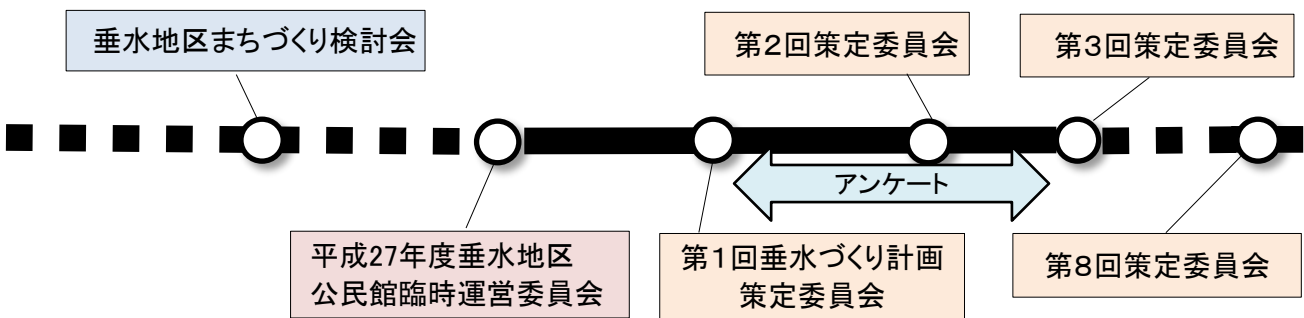
(4) 写真でたどる垂水づくりの様子



まちづくり検討会では、多くの参加者が今後の垂水づくりを考えました。



橋口策定委員長。「こうありたい、と願うつぶやきを計画に反映させましょう。」



班分けによる話し合いも行いました。



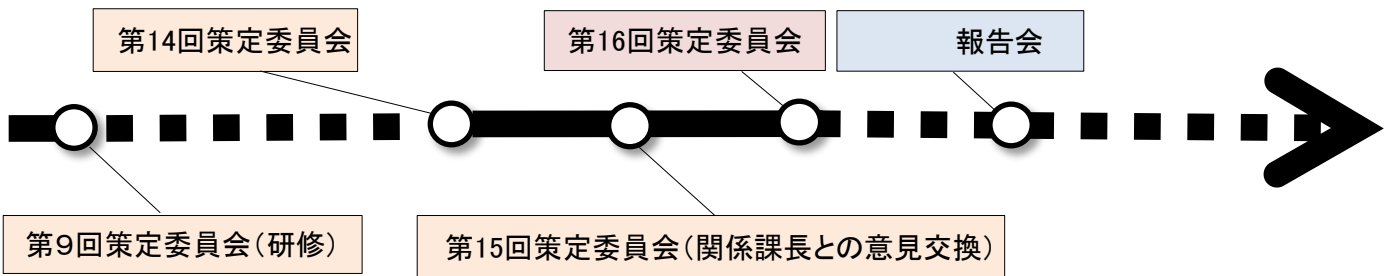
班で出された意見を発表。



赤塚議長による進行。



多くの意見やアイデアを出し合い、協議を重ねました。



研修で訪れた薩摩川内市峰山地区では、先進的な取組を学ぶことができました。



市への要望事項について、関係課長との意見交換を行いました。

## (5) アンケートの実施と結果

### ① 世帯アンケートの概要

垂水づくり計画策定委員会では、地区が抱える課題や将来のこと、あるいは子や孫に残したい垂水を地区のみなさんといっしょに考えるには多くの声が必要と考えました。また、それらのご意見等を垂水づくり計画に反映したいという思いから、平成27年9月に全戸アンケートを行いました。

配布や回収にあたっては振興会長にご協力いただき、調査を無事終了することができました。

調査へのご協力、ありがとうございました。

この世帯アンケートでは、以下のことを調査しています。

【設問1】回答者の年齢、性別。

【設問2】垂水地区の生活に満足していますか？（選択式）

【設問3】垂水地区の充実したまちづくりに何が重要だと思いますか？（選択式）

【設問4】これからの10年間を目途に垂水地区でやってみたいことは何ですか？（自由回答）

【設問5】これからの垂水づくりに関するご意見、アイデア（自由回答）

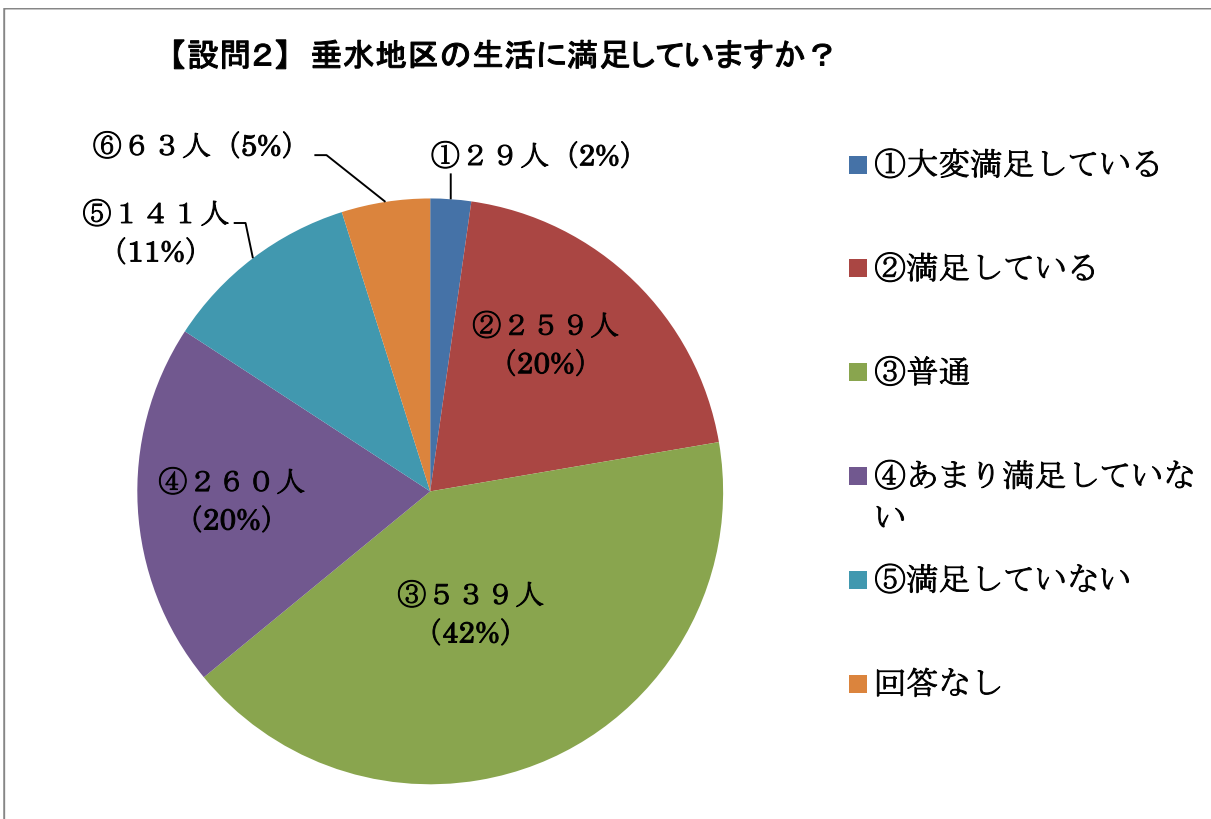
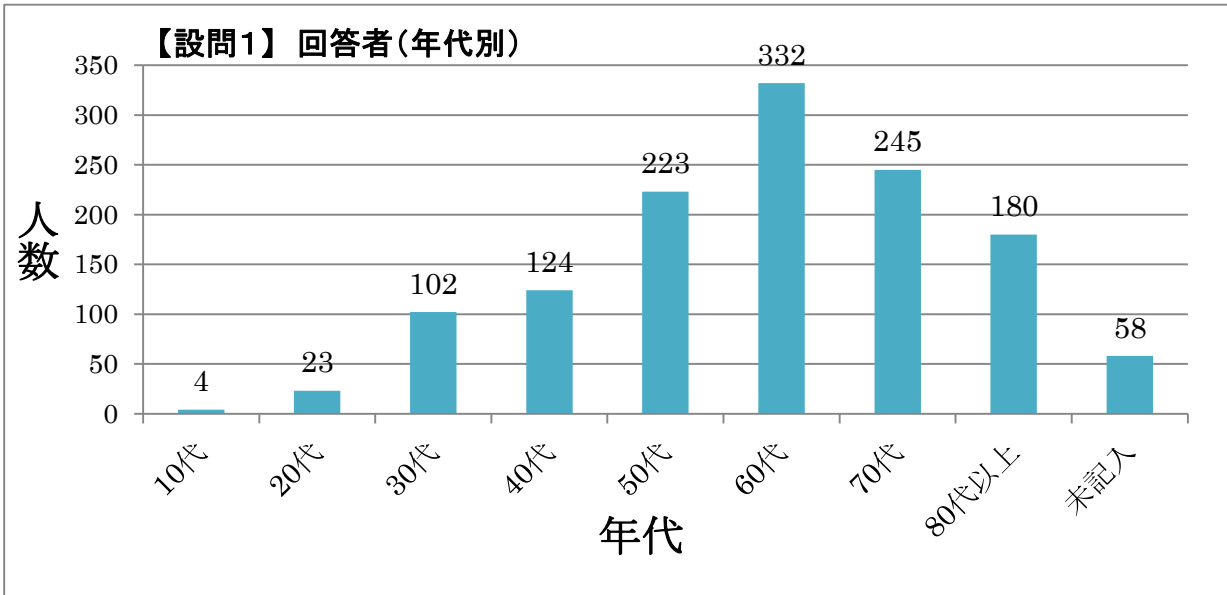
<p>垂水づくり計画策定委員会 「垂水づくり計画」アンケート</p> <p>◀ アンケートの目的 ▶ 垂水づくり計画は、「よりよい垂水地区を、垂水地区に住むみんなで作ろう」という計画です。 そこで、垂水地区に住むみなさんが思っておられる垂水地区の良い面や課題、「こうすれば垂水地区はもっと良くなる」等のご意見を教えてください。 このアンケートのご意見は、具体的な行動計画を作り上げるため活用していきます。 アンケートは裏面まであります。ご協力をお願いします。</p> <p>【設問1】回答された方についてお尋ねします。世帯の代表者に限らず、世帯員の方が記入されても結構です。</p> <table border="1"><tr><td>年 齢</td><td>10代</td><td>20代</td><td>30代</td><td>40代</td></tr><tr><td></td><td>50代</td><td>60代</td><td>70代</td><td>80代以上</td></tr><tr><td>性 別</td><td colspan="2">男性</td><td colspan="2">女性</td></tr></table> <p>当てはまる項目に○印をつけてください。</p> <p>【設問2】垂水地区の生活に満足していますか？当てはまる項目を一つ選んで○印をつけてください。</p> <table><tr><td>1 大変満足している</td><td>4 あまり満足していない</td></tr><tr><td>2 満足している</td><td>5 満足していない</td></tr><tr><td>3 普通</td><td></td></tr></table>					年 齢	10代	20代	30代	40代		50代	60代	70代	80代以上	性 別	男性		女性		1 大変満足している	4 あまり満足していない	2 満足している	5 満足していない	3 普通	
年 齢	10代	20代	30代	40代																					
	50代	60代	70代	80代以上																					
性 別	男性		女性																						
1 大変満足している	4 あまり満足していない																								
2 満足している	5 満足していない																								
3 普通																									
<p>【設問3】垂水地区の充実したまちづくりに、何が重要だと思いますか？次から一つ選んで○印をつけてください。</p> <table><tr><td>1 教育の充実</td><td>7 観光振興</td></tr><tr><td>2 文化・芸能の保存・継承</td><td>8 住宅問題への対応</td></tr><tr><td>3 保健・福祉・医療の充実</td><td>(定住・空き家対策など)</td></tr><tr><td>4 高齢化社会への対応</td><td>9 その他</td></tr><tr><td>5 道路等の社会基盤整備</td><td>( )</td></tr><tr><td>6 産業振興</td><td></td></tr><tr><td>(農業・水産業・商業など)</td><td></td></tr></table> <p>【設問4】これからの10年間を目途に垂水地区でやってみたいことは何ですか？（垂水の特色を生かしてできること）</p> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; width: 100%;"></div> <p>【設問5】これからの垂水づくりに関するご意見、アイデアなどを何でも構いませんので、ご遠慮なくお書きください。書くらんが不足するときは、紙を付け足して同封しても構いません。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 50px; width: 100%;"></div> <p>以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。 垂水づくり計画策定委員会 垂水地区公民館・垂水市企画政策課</p>					1 教育の充実	7 観光振興	2 文化・芸能の保存・継承	8 住宅問題への対応	3 保健・福祉・医療の充実	(定住・空き家対策など)	4 高齢化社会への対応	9 その他	5 道路等の社会基盤整備	( )	6 産業振興		(農業・水産業・商業など)								
1 教育の充実	7 観光振興																								
2 文化・芸能の保存・継承	8 住宅問題への対応																								
3 保健・福祉・医療の充実	(定住・空き家対策など)																								
4 高齢化社会への対応	9 その他																								
5 道路等の社会基盤整備	( )																								
6 産業振興																									
(農業・水産業・商業など)																									

「垂水づくり計画」アンケート様式(世帯用)

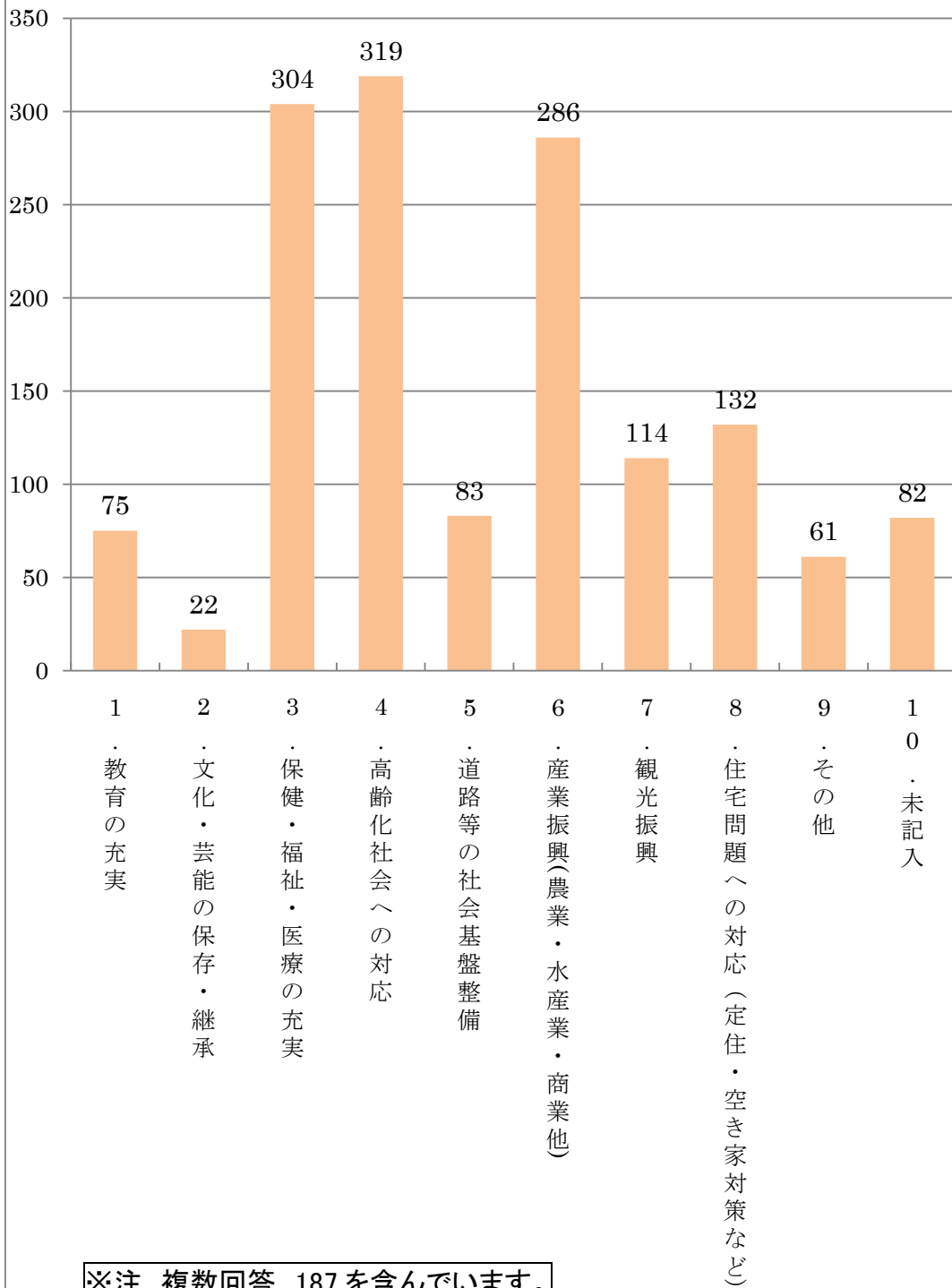
② 「垂水づくり計画」世帯アンケート結果

総依頼数：3,414 回答数：1,291 回答率：37.81%

（ 回答者性別 男性：513人（39.7%） 女性：685人（53.1%）  
未記入：93人（7.2%） ）



【設問3】 今後取り組みたいことは？





【設問3】 垂水の充実したまちづくりに必要だと思うことの「その他」の回答

番号	「その他」の回答
1	振興会毎の避難訓練。（災害内容。例えば、津波の場合とか、地震の場合とか、桜島の噴火の場合等それぞれの対応について）
2	補助金。
3	スポーツ施設。
4	子育て支援。
5	定住人口の増加。
6	若者に魅力ある町作り。（人口増につながる）
7	人材。
8	道徳の教育。
9	降灰問題。
10	田舎特有のしぐらみ、癒着、古い習慣からの脱却。
11	雇用創出。
12	公園整備。
13	過疎対策。
14	本町は敬老の日も何もないです。
15	若い方々に住みやすい町。対話の人間性。
16	体育施設の整備。プール等。
17	老若男女全員の教育・知識の充実。
18	レジャー施設の充実。
19	住宅地、竹藪の放置。
20	環境美化・個々の家庭ゴミ問題・動物の騒音。
21	娯楽施設（ショッピングモール）。
22	飲食店など。
23	健康ランド（プール付）。
24	子供が楽しく遊べる所。
25	無料洗車場。
26	交通の便が悪い。
27	企業の誘致。
28	私立学校等の誘致。
29	市長、議員の資質。
30	宝くじ販売。
31	眼科・小児科・産婦人科。
32	若者を守る対策。
33	テーマパーク。
34	安心、安全、便利な街。
35	少子化対策。
36	合理化。
37	税金（国保など）。

【設問4】 これから垂水地区でやってみたいことは？

設問4の回答について、以下の9種類に分類しています。

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| ①教育の充実                 | ⑦観光振興                     |
| ②文化・芸能の保存・継承           | ⑧住宅問題への対応<br>(定住・空き家対策など) |
| ③保健・福祉・医療の充実           | ⑨その他                      |
| ④高齢化社会への対応             |                           |
| ⑤道路等の社会基盤整備            |                           |
| ⑥産業振興<br>(農業・水産業・商業など) |                           |

番号	①教育の充実
1	人口減対策として、地元で専門学科を作りたい。医療福祉の専門学科。
2	自然を体で感じる体験学習。(教育)
3	学校(専門学校)等の誘致。
4	ご近所付き合い。食育教育について全般、子育て。
5	人権・同和問題に関する研修会。
6	少子化により教育の在り方が変わっている。教諭の資質とPTAの在り方を建設的に話し合っ、垂水での教育の方向性を出すべき。例えば、知性(知能)、協調、努力等それぞれを生かした方向性(垂水型)。少ない子供達に垂水の良い所を知ってもらう事。それぞれの業種ごとに、その方法はそれぞれの市の各部所で各職員で最高の能力を結集することである。
7	今後、少子高齢が叫ばれる中、垂水は財政難と言われている中で、小学校も統廃合の必要があるのではと思います。全校統合が無理なら、せめて牛根地区を一校、新城、柘原地区を一校、海潟、中央地区を一校合計3校にするべきだと思います。垂水の特徴を活かす一貫だと思います。老後に住みたい町日本一を目指したい。
番号	②文化・芸能の保存・継承
1	史跡、文化財の整備。ガイドの養成。とんとこ館を利用して、食事処をつくる。昼市。
2	郷土芸能を復活してイベントのある時に行ってほしい。
3	各部活の芸能、発表毎年してほしい。
4	各振興会ごとに(2~3振興会ごとでもいい)高齢者や子供と一緒に(住民と一緒に)昔から作られていた料理などを作るような施設、環境作り。
5	高齢者の多い中、若い人の交流の機会が必要かと思います。例えば校区の祭り(盆踊り)等があれば良いかと思います。
6	昨年でしたか、林之城の400年記念の式典等が開催されました。内容は垂水小学校の記念碑の設置と垂水~佐土原間の武者行列が行われた程度であったと思います。江戸時代の昔、大隅地域を統括した垂水島津家をしのぶイベントとして、少し寂しい気がしました。垂水の文化的歴史を活かした、子供達に夢を与える文化・歴史の教育を充実すべきです。例えば、歴史ある林之城の館跡で学ぶ意義や妙円寺参りと並ぶお祭であった鹿屋への「さがんさあ参り」の復活、「たるみず健児の歌」継承、お長屋の保存とともに垂水島津家を中心とした歴史遺品、資料の展示施設の確保、「やっちく松山藩」に見られるような、架空のお城を想像した「垂水城」を中心にイベントを開催する等を検討したら楽しいと思います。
7	お祭(神輿)など若者、みんなが楽しめる文化的なものが活性化される様な事があれば良い。
8	垂水の歴史を勉強してみたい。そういう会があれば積極的に参加してみたい。
9	郷土芸能保存会の活用。
10	芸能の保存と継承。

番号	③保健・福祉・医療の充実
1	健康増進施設。
2	①健康増進の為の施設整備。幼児～高齢者が利用できる温泉プール、運動器具室設備。②福祉従事者の増員、賃金値上げ。③若者の就業率アップ。
3	市民全体で体力維持の工夫。医療費を減らす為にも健康意向を高める。10年後、高齢に達する人達に健康、福祉、医療に対する意識を高める工夫が必要。
4	健康保険料を減少させる為にも、今話題の伊賀の任人体操を市でも取り入れてもらいたい。それと認知症予防に、佐渡のタイコ運動も取り入れてもらいたい。市民の健康増進。ボケ防止に是非とも。
5	高齢の為、コスモス園等の利用なかなかのようです。
6	子育て世代の誘致。保育園の定員余裕があり、子育て環境の充実。できれば中央病院への産科の設置。
7	予防医療の充実。
8	老人よりも子供達への保健・福祉・医療の充実を。
番号	④高齢化社会への対応
1	高齢者でも元気で働く意欲のある人に職場の中を広げて欲しい。
2	空地、空き家が多いのでそれを生かしてもらい、グループホームなどを作って高齢者が安心して生活できるようにしてもらいたいです。
3	温泉施設と高齢者向けゲームセンターの併設。
4	地元の人に、温泉場を安くして、90歳以上の方には、1週間に1回でも無料で入れて上げれば喜んでもらえるのでは。（温泉の町垂水に生れてよかった）
5	高齢者にもっと支援を。
6	定年後の生きがい活動の準備。
7	静かな老後。
8	健康寿命UPのため、ウォーキング等の体力作りに注力したいです。
9	高齢者が楽しく安心して過ごせる施設や温泉を活かしたプールなどを作る。
10	老人の健康維持に温泉プールとか温泉の割引券などがほしい。
11	今、グランドゴルフが盛んなので、誰でも自由に利用できる、市の専用グランド場があると益々元気な年寄りが楽しむ事ができると思います。
12	高齢者（70才以上）温泉を1回100円にする。
13	地域の中での助け合い、支え合い。
14	なにについてもマナーであり、今の色別にして。その集落内で食事したり、小運動会などすれば年よりも出て来れる。
15	体・頭の運動。ゲートボールが一番です。暑さ寒さしらずのキララドームで。
16	高齢者を活かした町づくり。
17	高齢者の方々に何か生きがいのある生活・できる仕事など、高齢者が楽しく住める市になるように！
18	老人と若い人とのふれあいのイベントがたくさん増えるといいかなと思います。
19	垂水の自然の中での体力づくり。
20	大変心配。遊べる所、学べる所、一人一人が活かされ尊重される世の中。身近に楽しめる場所が欲しい。健康づくり、認知予防できる場所。
番号	⑤道路等の社会基盤整備
1	高齢化社会の人への道路等の整備。
2	他県（垂水外）の方が、分からない所が多いそうです。まず、道案内が分かりづらい。食べる所がどこにあるのか、分からない。何が有名なのか分からない。
3	環境の美化（特に道路）。
4	本城川沿いを整備しての自然作り。
5	垂水市市木は両方に水無し川に住宅があり、大雨や台風の際は避難道路がないので、道路を整備する。
6	花いっぱい運動（特にロータリーは雑草が目立つ）。

番号	⑥産業振興（農業・水産業・商業など）
1	若い人が住みやすい垂水になってほしいため、カフェ・カラオケ・本屋。
2	垂水の温暖な気候を生かして、市内を花いっぱい町にできたら良いと思う。
3	温泉水を使用した黒酢製造。
4	農産物等、フェアの開催。最低でも10年間は継続開催すべきと考える。
5	温泉施設の充実。
6	農産物のブランド化を目指したい。
7	商店街の活性化。
8	農業をやりながら、地域との交流。
9	特産物を生かしたイベント等の実施及びPR活動。
10	観光農園。
11	垂水の農水産物の県外、海外への販路の開拓。
12	タイヨー、Aコープの地元物産売場、各地の無人販売所等を一ヶ所に集中した施設を駐車場有で造り、市の協力支援で推進し、雇用を計った外郭団体として運用。
13	温泉水を利用した施設。（プール、温泉場）
14	垂水の特産物（食）を生かしたメニューづくり。
15	6次産業化。
16	荒崎周辺の海岸でとれるあさりの“期間”と“大きさ”に制限をかけて、保護して頂くと安心。
17	「からいも交流」で農業認識を高め、垂水地区の若者にも意識させる。その他の品種も良い。フィリピン、南米から意識の高い若者だけを呼ぶ。
18	農業の発展、農家の活性化。
19	地区ごとにおける農業の指導者育成。
20	地域ごとに産業を活かした農村イベント（振興会、老人クラブ等）を実施する。
21	農業経営を法人化して生産者が儲かるシステムを作る。
22	米作り、畑作り（一般の家庭への貸し出しをしてほしい。希望者へ）親子で農業体験をさせてほしい。
23	おいしい水を生かしたコーヒーなどが飲める喫茶店。元気なお年寄りの方々が接客したり、昔ながらのお菓子（あく巻き・竹皮だんご等・・・）を作り、それに見合った収入を得られる（お小遣い程度）仕組みを作る。
24	水を生かした垂水は、水の町である事から色々と水の種類が売られていますが、垂水全体で全国に発信する仕組を取組んだらどうですか。
25	垂水の食材を使ってグループで出店できれば良いな。
番号	⑦観光振興
1	垂水の自然の豊かさを活用して観光客でにぎやかな地区したい。
2	地域ぐるみや仲間同士で街の活性化。市外・県外客を巻き込む事。経済効果を生む事。よさこい祭り、民泊などもっと広げるべき。
3	フェリーに近い下記の地域の整備。大変良い眺望ですよ。農業されている方々との問題も有りますが、第二の千本イチョウ、コスモスロード、ひがん花ロード、日本一の足湯などを整備。（上野台地、交差点を過ぎてすぐ右折して台地に上る）
4	①季節ごとのイベント。（他の地域から集客出来るもの）②マラソン大会。③フラワーフェスタ。④子供の体験学習。⑤山の幸、海の幸の朝市。⑥海釣り大会。
5	自然を活かした施設や温泉（家族湯）等を充実させて、観光振興を図る。
6	海の中のカフェ。
7	音楽イベント。（飲食ブースなどは垂水市の名産物を販売する）
8	自然と地元食材を活かした外から人を呼べる体制づくり。市内で1日滞在できる施設やガイドの育成。
9	人が集う、人的交流、垂水を知ってもらう為、垂水地区垂水市のPR。
10	食のイベントなど、3ヶ月毎位にあったら。市民が気軽に集まれる場所がほしい。
11	海を活かした施設。（海釣り公園、海水浴場、浜辺のふれあい広場）

12	歴史の記念碑、名所足跡巡り。
13	特産品の販売を行う所を設置し立ち寄ってもらう。
14	海岸線にイルミネーションロードを作る。シャッター通りの活用・活性化。
15	温泉を活かした保健・健康増進設備。温泉街としての観光娯楽施設。
16	物産館。（垂水には、農業、水産、肉もあるので）
17	蛸を増やし「水の町」力をUPしてはどうか。
18	垂水をPRできる市民が参加できるテレビ番組、イベント等を開催。
19	お祭。
20	垂水の産業を生かして全国にもっと垂水を知ってもらうよう宣伝をする！！また、温泉などで観光客を増やせるようする！！
21	桜公園（花見が出来る様な人が集る名所作り）。
22	四季を問わず、各種の花、観光が出来る事。
23	徒歩で巡る観光コースの整備。
24	市の長い地形利用し、自然こわさずにいろんな山遊びが出来るようにする。
番号	⑧住宅問題への対応（定住・空き家対策など）
1	高齢化社会への対応と関連し空き家、定住促進のためにも、空き家バンク補助金等もう少し上げる。このままでは、空き家法による取り壊し等の費用が増大すると思われる。空き家、空地（耕作放棄地）をなくせないか。もう住む意思もなく、耕作する意思もない、行政で買上げるとか、放置物件等から改善要求。
2	若い世代の家賃等補助を行い、定住の促進を活性化させる。
3	大隅半島の入り口として、鹿児島に近いこと。大隅半島は、肉・魚・野菜と安くおいしいものが手に入る。自然が美しく土地も安いいいところがいっぱいある。地域の入り口でもあると思う。住む場所としてふさわしい所であることをアピールすべきだと思います。
4	空家を賃貸住宅として子育て世帯家族に活用してもらう。空家ゼロをめざす。
5	定住促進住宅のリフォームをしてほしい。1階部分は高齢者の為で、そのままの広さで、2階もしくは、3階以上は2部屋つなげて家族用にしたらもっと住みやすく定住につながると思う。空き家バンクももっと増やしてほしい。
6	空き家増加による、再開発都市計画、区画整理。
7	温暖な気候にあう、育て易い花木をいっぱい植えて街の一角なりとも生命感を溢れさせたい。空家ばかりが目立たぬように。
番号	⑨その他
1	若い人に頑張ってもらいたい。人口増につながるなら何でもしてやりたい。
2	人の流れを作る事。（人を呼び込む）自分には関係ないと思っている人が多いので（無関心）呼び込む。色々な年齢層の意見を聞く。
3	誰でもが活発に利便的・文化的な活動ができ、なお、自然と親しみ躍動的な人生の楽しみを満喫できる生活空間が整備されており、多数を占める高齢者は健康で日常生活を楽しみながら、高齢者同士の助け合いの輪を広げ、経験を活かした若い世代の子育ての支援などを通じて住民同士のフランクな触れ合いができ、若者世代は安定した職業生活とゆったりとした子育てが出来る心豊かな市民生活。
4	地区内の商工商店農業従業者の方が言いましたが、補助金などの制度があるが活用されてない。市職員各課勉強して、市民に周知活用してほしい。
5	市が地域が取り組まれる色々な行事に出来るだけ関わり、公民館活動等にも協力していきたい。
6	定住人口の増加のためには、雇用機会の創出が重要だと思います。創業支援のために、産業競争力認定を自治体で受けて下さい。ふるさと各物認定もあります。
7	隣近所付き合いの復活。
8	灰を活かした事や、若いお母さんのためになるお手伝いをしたいです。
9	町づくりに関連するボランティア活動。
10	人柄の良さや住みやすさを強調したい。

11	①空き家利用の幅広い検討②郷土史研究会の方々の市の史蹟等をもっと多くの人に紹介を③各地区を中央と結ぶ市運営のバスを1日4回位ずつ、それは高齢者も助かる④もっと若い世代の意見を取り入れて現況を打破してほしい。
12	自分の住んでいる近場でいろいろな行事、催し、知らない事が多すぎるため、まずは、いろいろ“知る”ことだと思いました。
13	①高齢者や青少年、市民の誰もが利用できる施設。(囲碁・将棋・ダンス・休憩場・幼児や青少年の集う場等)②文化財産を一か所に集めた資料館。(郷土資料館)③マイロード等を使っての市・地区を上げて七夕祭り(幼児・青少年・振興会が一緒になって実施する)④市・地区全体を花でいっぱい。市役所の周りを花で(老人会等が中心に)⑤市全体で郷土芸能継承に真剣に取り組む時期では?⑥高齢者や体の不自由な方たちのために、地域を定期的に日用品等を販売する商業者の運用。⑦垂水地区公民館の建設が大事(地域の活性化・市の発展の源は垂水地区公民館を充実する事が大事。多くの活動が展開される)
14	空いた土地(田・畑)を利用して、振興会ごとに作物を作り、その収益金でその土地に必要な物を購入したり、小・中・高校生と元気な高齢者との楽しい関わりのある時間作り。
15	ナイトウォークなど。
16	高齢者が家に引き込まず、皆で少しの奉仕作業でも良いので(2~3時間位)終わった後、お茶を飲んだり弁当を食べたり、おしゃべりしたりするサロンみたいな所(場所)。温泉に入れたら尚ベストだと思う。
17	野良猫増加及び犬の糞対策は看板等で行われてきたが、効果は表れなくて市の条例化を行い処罰に当る事が必要と思われる。
18	海を活かす。1. 海の上を高速道路を作る。(交通と観光に) 2. きれいな海で手作り塩を作る。 3. 海を使った発電所を作る。
19	垂水高校の存続(生徒の勧誘、学校づくり工夫)が大切だと思います。市に高校の有無は大切では。
20	合併があればするべきだ。
21	自衛隊、および米軍基地の誘致。
22	①公務員、介護関係の職員等の守秘義務を徹底させる。②現在のシルバー世代の知識や経験を生かせる職場やシステム(人材センターだけでなく)などを考える。
23	海や山が近いので自然を生かしたネイチャーアドベンチャーなど。
24	防災設備。消防団等の若手の入団。
25	町が充実していけるよう出来る所からスタートしていくことだと考えます。偽善のない垂水づくり計画をスタートさせて下さい。
26	ゴミ分別の簡素化。
27	①子育ての終わった方の知恵や労力を積極的に生かす地域活動。②1人一つのボランティア活動。③身近な所で学べる体力アップ、認知予防運動。病院の適切なかかり方等(医療費の削減になる)健康寿命を伸ばす活動。
28	子育てしやすい街に、そして母親が働ける環境作りをしてほしい。人を呼び込み、この町に住みたいと思える様な事を考えなければ、垂水の未来はすごく心配です。
29	バザー(週一でも色々な食・衣のバザーをして欲しい)。
30	もっと垂水でみんなと色々な事をして学びたい。話したりして仲良くなりたい。
31	学生が卒業後に県外へ行くことを止める様、垂水へ働く場所を作ってほしい。
32	垂水の田舎暮らしを活かした観光地、色々な人が来て垂水にお金をおとして行っ下さる方法。特色ある地域づくり。
33	垂水は緑が多く、自然が素晴らしい所です。町のにぎやかさではなく、垂水はきれいな町というふうにいわれるような整備を市民全体で取組むのはどうでしょうか。
34	自治会の縮小整備。
35	神社、お寺、教会のまわりの環境整備に関するボランティア。
36	安心安全な町づくり。笑顔のある町づくり。垂水の良さを発見すると共に問題点を表面に出し、住んで良かったと思って過ごせる町づくり。健康、公平。

【設問5】 垂水づくりに関するご意見、アイデアなど

設問5の回答について、以下の9種類に分類しています。

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| ①教育の充実                 | ⑦観光振興                     |
| ②文化・芸能の保存・継承           | ⑧住宅問題への対応<br>(定住・空き家対策など) |
| ③保健・福祉・医療の充実           | ⑨その他                      |
| ④高齢化社会への対応             |                           |
| ⑤道路等の社会基盤整備            |                           |
| ⑥産業振興<br>(農業・水産業・商業など) |                           |

番号	①教育の充実
1	垂水高校に地元の子供達に通いたくなるような特色があれば良いのと思います。軽度発達障害対応クラス。鹿児島、鹿屋進学校と同じレベルの進学クラスなど。
2	日曜、祝日に子供を預かってくれる施設があれば、働くお父さん、お母さんにはありがたいです。
3	子育て世代のお母さん方が、安心して働ける場がほしい。学童、幼、保、預かりなどの充実。
4	若い人が、地元に残りたいと思う様な仕事、町づくりを望みます。まず、高校を選択する時、市外に出る人が多いです。勉強やスポーツとやりたい事が、市外にあるからです。テニスの屋内施設もあるのにもったいない気がします。
5	あいさつ運動などを町全体ですることが良いと思います。
6	教育に小学生から力を入れて、進学校並の学力ある子供達を育てていけば、外から入ってきたくなる。
7	プールを年中出来るような環境。習い事を市外へ行く子がとても多いです！
8	垂水高校と東進ハイスクール予備校の提携を他の地区にもっと宣伝し、入学希望者を増加させる。
9	垂水小学校1年生から英語教育を始める。(特に会話)
10	本屋がないため、子ども達が本とふれあう習慣ができにくい。
11	児童館等の整備や、体育館等の開放。子供が安全に遊べる施設を整備していただきたい。小学校の統合等。
12	垂高を特色のある学校(就職、進学、学校生活)にして生徒を増やす。
13	観光ばかりではなく、教育で人を呼べるような市にして欲しいと願っています。
14	ミニ講演会等の教育・文化的講演をもっと発掘してほしい。
番号	②文化・芸能の保存・継承
1	文化、芸能の継承。
2	歴史観光の振興を①郷土(大隅垂水)を創建した「初代島津忠将公」について、慶長8年約400年前に奉納された木像。②島津藩最高一門家の「九十本家紋」享保元年約300年前に拝受された金締の家紋(丸十、桐、牡丹、三紋が一体化)
3	昔からの伝統芸能、芸術及び行事等を後世に残し復活する事！
4	瀬戸口藤吉、和田英作の記念館を建設してほしい。
番号	③保健・福祉・医療の充実
1	介護師の方が少ないように思います。
2	開業医の先生方も高齢になってしまうので、その充実が大事だと思う。
3	病児保育の施設を作してほしい(鹿屋市のまつだこどもクリニックのような)。土日、雨の日でも子どもを遊ばせられるような場所がほしい。
4	少子化とはいえ、乳児医療は充実しつつありますが中間児(高校・大学生)や高齢者に対するの対応をもう少し考えて欲しい。
5	若い人の定住促進の為、産婦人科を設けて欲しい。
6	入院できる病院も減ってきており、医療の充実を凶って欲しい。人口減少と共に、医療や介護スタッフ等も不足する事が予測される為、垂水高校でも専門職の科を作る等してほしい。

7	高齢者に対する配慮や乳幼児に対する支援、母子・父子家庭の援助等、まだ不足している所を補っていける町になれば良いと思います。
8	小児科専門の病院を作してほしい。具合の悪い子供を鹿屋や国分まで連れて行くのは本当にかわいそう。
9	子育てをする環境が整っていない気がする。出産や子育てする環境を整えば、若い人も県外に出たりしても結婚して地元で育てられると思う。
10	子供の予防接種の無償化、チャイルドシート、ベビーカーに対し補助を出す。
11	保育料をもう少し軽くしてほしい。
12	介護保険料の値下げをしてください。
<b>番号 ④ 高齢化社会への対応</b>	
1	老人が出来るスポーツ施設があればいいと思います。専用のグランドゴルフ場とか、屋内で卓球など出来れば良いと思います。無料ではなく、料金を払って行く(低額で)所。
2	子供から高齢者の将棋・碁の教室の場所を作ってもらいたい。
3	温泉施設の近くに、老人ホームを作れたら、老後の安心、楽しみ幸せに繋がるような気がします。
4	高齢者でかつ移動が全て徒歩の者に、何か利便を図ってもらえるような取り組みをしてもらえたら有難い。
5	老人が住みよい町にするため、整骨院の助成等をしてほしい。
6	高齢化の問題。もっと老人ホームを増やして欲しい。
7	若者と年寄りの共存共栄の社会。
8	医療費のかかる垂水市なので、予防の為に使える歩くコースのあるプールとか、運動施設が欲しいです。
9	高齢者が気軽に集える場所を設ける。
10	ひとりひとりが生きがいを持てるようにすることが必要だと思います。(引きこもり対策・空き家対策・ゴミ屋敷対策・精神障害者への支援をどうするか・高齢者(1人暮らし)に対しての具体的支援を考える。)
11	緊急時に年寄りを預かってもらう所がなくて困っています。お年寄りに手助けが必要です。
12	歩いて(シルバーカーを押して)いける集団(家庭)菜園。歩いていける地区の人が集り語ったり歌ったり、ボケ予防になるようなゲーム等のできる催し講座。高齢者の見守り、一緒に楽しめる活動。
13	超高齢化社会に備える事が、市民の安心感につながると思います。
14	高齢者の運転が多く、危険な状況を見ることが多いので老人向きにバスの送迎があるといいと思います。
15	子育て支援同様、高齢者支援として住宅費を下げて欲しいです。
16	高齢化社会になっていく今、誰でも入れる施設を作してほしい。
17	温泉・バス・タクシー他、70歳以上は無料にして欲しい。
18	高齢者に温泉の補助券(無料又は半額)を出して欲しい。
<b>番号 ⑤ 道路等の社会基盤整備</b>	
1	垂水を巡回してくれるような公用のバスがあればいいと思う。
2	71号線沿いの歩道がデコボコで歩きにくい。
3	街灯が少なく、夜道が暗くて歩いたり、自転車利用者にとっては不安です。
4	道路が狭く車では走りにくい。
5	高速道路を通してもらいたい。
6	最近では、市道の管理が放置され、草木等の繁茂のため交通事故等心配です。最低でも、年1回は刈払ってほしい。
7	鹿児島市のベッドタウンになるよう早急な桜島架橋の実現を(人口増加)。
8	ウォーキングコースの整備。
9	学校(小・中学)に行く道路に安全に歩ける所がほしい。
10	水害に気をつけて欲しいです。
11	犬、猫等の動物を入れられない公園(芝生あり)があれば安心して遊べると思う。
12	マイロード等の環境作りが大切である。



13	道路脇の整備。景観の美しく木陰ができる街路樹へ。
14	毎日、朝・夕、中学校のスクールバスが道路より下の道を走っています。このテニスコート付近の道路は昔田んぼでした。土地がゆるいので、走り続けると壊れます。大型バスなど大きな道路を通って欲しいです。
15	道路、特に排水（灰が溜まり水溜りが多い）。川の草の撤去（とにかく早急に）、子供の頃遊んでいた川に戻してほしい。
16	降灰除去の回数を増やしてほしい。
17	ロータリーや国道沿いに花をきれいに植えて欲しいと思います。
番号	⑥産業振興（農業・水産業・商業など）
1	こもんそ商品券みたいのものを1年間通してずっとやった方が良い！
2	商店街の復興。
3	垂水市の海岸を生かした海産物をつくる。
4	国道沿いに食事出来る場があればと思います。
5	子供達が安全・安心して遊べる海浜施設を開発出来ると良いと思います。
6	農地の基盤整備。農業の企業化。基幹作物の開発。労働力の外部からの導入。
7	老人（70歳）以上のマンパワーの活用。垂水の農業、水産業、商業に必要な軽労働のマンパワー（低賃金）。
8	年間2回フリーマーケットをしてほしい。農産物販売。
9	若者が定住出来る様な雇用産業の充実。
10	豊かな第一産業を六次産業へつなげ、垂水ブランドを作る。雇用も増え若者が多くあつまり若者が住みやすい町に。
11	垂水の豊かな自然を生かして「モリウミアス」のような子供向けの複合体験施設があるといいなと思います。
12	垂水のすばらしさをメディア等に紹介し、若い世代のIターンや産業誘致を実現できれば、活性化した垂水市になると思います。
13	企業やホテル等を参入する事で市の活性化に繋がる。
14	若者たちへの農業研修施設等や休耕地利用の農業へ向けた取り組み。
15	企業誘致。
16	もう一度、朝一を実施してにぎやかな垂水にしてほしいです。
17	各産業で工夫して企業を創り、雇用を増す。
18	本屋・レンタル等のお店が出来て欲しい。
19	温泉を活かし、みんなが利用しやすいプールの施設があればより健康的に垂水の特色が活かせると思う。マイロードをショッピングやカフェなどのある商業地区にできたら素敵だと思います。
20	ネットをつかい、県外の人達に野菜栽培をしてもらい、県外からの人達に農業体験などをしてもらえるなどプランを考えてもらいたい。
21	地元食のレストランを作ってください。
22	新港を利用した活性化。
23	農地を守る為、農業振興、施設園芸（キヌサヤ・インゲン・玉ねぎ）を助成。
24	ブランド商品の集約及び開発。
番号	⑦観光振興
1	市全体が盛り上がるイベントがまだ必要だと思います。（食の祭典とか）
2	全世代でいろいろな行事を計画してほしい。参加しやすい行事。垂水全体ではなく、振興会ごとに行えばと思います。色々と地区で行っている話を聞いてうらやましい。
3	スポーツ大会の誘致。公共施設を利用する諸大会等。
4	路上ライブのある町。音楽の町。練習の場所、発表の場所を市が支援・提供。知名度を高めていく。
5	鹿児島に近いのだから、海、山、温泉のアピール。
6	絶景スポットを整備し、コース化して一日のんびり楽しめる様にしたらいいと思います。（巡回ミニバス、貸出自転車。スポットに寄ったらスタンプを押し満点になったらプレゼント商品など工夫する）
7	道の駅などを中心部付近に。中核施設が無いので車が止まらない。
8	釣り橋公園があると良いと思います。（有料）

9	グランドゴルフが盛んな今時、垂水は認定ゴルフ場がありません。他市は毎週いろいろな大会があり、参加賞、弁当など経済効果も大きい。GG場を作り、他市からもどんどん来てもらい温泉水やかんぱちなどの消費拡大につなげてほしい。
10	垂水フェリー（港の近く）に道の駅（物産館の様なものを作ってほしい。垂水のPR（人・物・文化）薩摩半島から入る人にアピール。知ってもらい、物の購入・住への興味を持ってもらう。
11	ランチ等の食事処の地図がありますか？ジャンル別に（色分け）各店、連絡先、営業時間等が記載されているパンフレット等がほしいです。
12	垂水は目の前に錦江湾が広がり、背後には山々。遠くに鹿児島市内が見え、また鹿児島島のシンボル桜島に一番近い町という大変恵まれた環境にあるので、これを観光に生かさない手はないと思います。温泉と言えば、指宿、霧島が有名ですが、垂水の名が続いてほしいと思います。観光客を呼び込むには、おしゃれなカフェや宿泊施設を充実しつつ、一方では、民宿で農・漁業体験で汗を流し、じっくり垂水を味わってもらおう方法など、Iターンにつながる垂水ならではの取り組みが必要かと思えます。近隣市にあるような大型店や商業施設は必要ないと思います。
13	市木の湧水を生かした観光施策。
14	上野大地などに桜の植樹をおこない桜の名所を作って村おこしをする。
15	スポーツ施設の整備。サッカー場など不足している。色々なスポーツが一ヶ所でできるような大きなグランドや会場があれば、人も集まり観光にも活かせるのでは。
16	遊園地、動物園などのテーマパークがほしい。
17	ご当地ものを作って、話題に出るような街づくり。
18	すてきな観光地、特産品がたくさんあるので、PRに力を入れたらいいのでは？
番号	<b>⑧住宅問題への対応（定住・空き家対策など）</b>
1	垂水の人口増を図る為、Iターン、Uターン者を呼び込む政策。市有地、空き家等を有効に促進したらどうか？
2	町をきれいに。空き店舗の活用。
3	中央地区に独身者でも住める、市営住宅などの建設等なども検討してみたらいかがですか。
4	空き家対策等利用して子供達に活動の場を与えては？
5	空き家対策なども、取り組まれてはいると思いますが、皆に分かりやすいように、情報を提供して頂けたらと思います。
6	災害のない町づくり。
7	市営住宅で直す所がありましたら、みなさん平等になおしてもらいたい。
8	高齢者の多いこの町では、空き家を利用して気軽に集ってお茶でも飲みながら会話の出来る場所にしては？
9	市営住宅で家の家具をとり、生活しやすい街づくりをしてもらいたいと思います。
10	市外の定年退職者向けに、垂水の田畑・荒地・空家等の移住促進に向け、新聞等にチラシ広告で呼びかけをしたら人口増加につながるのでは？
番号	<b>⑨その他</b>
1	市内巡回バス。惣菜店と憩いの場。市内に就職する若者への支援。健康づくり講座。（参加する毎にポイントがついて、満点になると温泉無料券）
2	人口減少に伴う市議会議員定数の適正化を図る。
3	鹿児島市と架橋或いはトンネルで連絡されていれば、距離的に言ってベッドタウンとして発展し、人口増加も十分考えられる。一時も早い実現に、関係者は県或いは国に働きかけるべきである。
4	特別な技術・技能を持った人に、人材を養成する機会を提供してみては。
5	婚活支援。
6	六次産業化だけでは、産業振興は定理できないので商工業に対する支援をお願いします。スポーツ少年団への遠征補助など、スポーツ振興も定住人口増加につながると思います。特に団体競技は人の交流が多いと思います。
7	垂水地区公民館の建設をお願い致します。
8	地域に住む人、事業を営む方々の地域に対する愛着、垂水をよくしたいという思い。市民の活動と垂水市の取り組みがうまく連携する事が大切だと思います。

9	若い人達に企画・実行して頂き、年配者や金銭や物を提供する共同作業をというよ うな発想が必要ではないでしょうか。
10	行政を市民と共に垂水づくりに関心をもつこと。（自分のことと思つて。）
11	①全天候で使用できる施設。②プール。③高齢者と子供達が生活しやすい環境整備 があれば、人口も増え経済も発達すると思うので、地域に住むためのメリットを自 治体から提供してほしい。例えば、フェリー利用の割引（一時的な住宅補助等は無 駄であると思う）④事業開設補助（雇用創生につながるもの）
12	移住者の人達に、色々聞き悪い面も気付くべきだと思います。
13	大雨が降ると道路が冠水するので、災害に備えて、その対策を行政とそれぞれの振 興会や住民で話し合い、出来る事を日々やっていたら良いと思う。
14	振興会レベルで高齢者助け合い活動によるボランティア、及びコーディネートによる 振興会の収入源確保（行政に頼らない住民自治）。
15	子供達と大人が共通の話題で活気あふれ、助け合える地域づくりがいいですね！！
16	若者に知恵を与え、若者を信じ若者を見守って次世の力強い垂水を作る為の踏み台 に私達シルバー世代はなりたいです。
17	校区の拠点。子供から高齢者が集るような場所があれば交流が出来ると思います。
18	各地で災害が多発しているので、なるべく訓練の回数を増やして、まさかの事態に 備え、あわてないように手助けして頂けると有難いです。
19	①垂水の物産を使った目玉商品（定食など）1ヶ月「〇〇祭り」として提供する。 ②夜間の託児所を設置してほしい（夜の11時くらいまで（空き家を使用）（料金は 安く）（ベビーシッター制でも）
20	①土でアップダウンのあるさんぽコース。②市直営の農業職場。
21	官民が一体となって、町づくり、村づくりで成功している所の事例に学び、自然が 美しく食べ物のおいしい垂水の特色を生かしたい。（垂水でしか食べられないメ ニュー）
22	ショッピングセンターのトイレに幼児と一緒に入れるトイレを設けて欲しい。
23	公園の遊具が足りない。子供達が楽しく遊べる所。
24	農産物のPR。販売促進をもっとしてほしいとおもいます。（県内外問わず）未来 を担う子供達の学力、体力の向上も必要ではないでしょうか。
25	障害をもっておられる方、ニート、引きこもりの方など、一人一人の持つ個性、能 力を引き出し、社会の一員として動き出せる様、力となってあげるべきだと考えま す。
26	地区内巡回バス（くるりんバスのような小さなバス）で、一律料金で乗れるバスが あったらと思います。
27	幼児支援センター。今はキララメッセの1Fにあるが、もっと広いキララドームで も雨天の時でも活用できると大変嬉しいのですが。
28	潮彩町の公園の草が伸び放題で、子どもを安心して遊ばせられないので、公園の整 備をお願いしたい。（時計も合っていない）
29	ごみ分別の簡素化。
30	垂水区域が広く地域毎に特性があると思います。地域毎の特性を生かした取り込 み、アイデアが必要ではないでしょうか。
31	他の市町村との合併をお願いしたらどうですか。
32	積極的に国庫補助事業の施策を取り組むように動いてもらいたい。
33	福祉バスの充実。緑地化産業支援の充実。
34	インターネットでの情報発信を積極的に行う。
35	垂水高校存続として、垂水市役所職員採用枠等を（垂水高校卒の）増やせば地元の 優秀な学生が留まってくれるのでは。
36	降灰時期になると灰の袋を道路に出すのがとても大変です。ボランティアで出して くれる人が居たら大変助かると思います。
37	垂水はどこでも魚がとれますが、どこでもは新鮮な食事が出来ません。垂水に行っ たらすぐ魚料理が食べられるイメージがわくような市になったらと思います。
38	一部の地区を除いて、現在は地域のまとまりがなく、いざ災害となった時の防災機 能は全く働かないのでは、と懸念しています。

### ③ 中高生アンケートの概要

垂水づくり計画策定委員会では、地区が抱える課題や将来のことを地区のみなさんといっしょに考えるため、世帯アンケートを実施しましたが、これからの垂水地区を支えていく若者の声・ご意見等を幅広く拾い上げ、垂水づくり計画に反映したいという思いから、世帯アンケートと併せて、平成27年11月から12月にかけて中高生アンケートを行いました。

配布や回収にあたっては垂水中央中学校及び垂水高等学校にご協力いただき、調査を無事終了することができました。

調査へのご協力、ありがとうございました。

この中高生アンケートでは、以下のことを調査しています。

【設問1】 どんな垂水地区になれば将来住みたいと思いますか？（自由回答）

【設問2】 垂水地区にどんな行事があれば参加してみたいですか？（自由回答）

【設問3】 これからの垂水づくりに関するご意見、アイデア（自由回答）

垂水づくり計画策定委員会

## 「垂水づくり計画」アンケート

◀ アンケートの目的 ▶

垂水づくり計画は、「よりよい垂水地区を、みんなでつくろう」という計画です。

そこで、垂水地区に住むみなさん、他の地区に住んでいるみなさん、幅広く若い世代を対象にアンケートを実施します。「こうすれば垂水地区はもっと良くなる」等のご意見を教えてください。

このアンケートのご意見は、具体的な行動計画を作り上げるため活用していきます。ご協力お願いします。

※「垂水地区」とは、垂水市を9つの地区に分けたときの呼び方で、中央・浜平・市木地域になります。

【設問1】 どんな垂水地区になれば、将来住みたいと思いますか？

【設問2】 垂水地区にどんな行事があれば参加してみたいですか？

【設問3】 これからの垂水づくりに関するご意見、アイデアなどを何でも構いませんので、ご遠慮なくお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

垂水づくり計画策定委員会  
垂水地区公民館・垂水市企画政策課

「垂水づくり計画」アンケート様式(中高生用)

### ④ 「垂水づくり計画」中高生アンケート結果

総依頼数 : 232	回答数 : 216	回答率 : 93.1%
------------	-----------	-------------

【設問1】 どんな垂水地区になれば将来住みたいと思いますか？

設問1の回答について、以下の9種類に分類しています。

- |              |                           |
|--------------|---------------------------|
| ①教育の充実       | ⑦観光振興                     |
| ②文化・芸能の保存・継承 | ⑧住宅問題への対応<br>(定住・空き家対策など) |
| ③保健・福祉・医療の充実 | ⑨その他                      |
| ④高齢化社会への対応   |                           |
| ⑤道路等の社会基盤整備  |                           |
| ⑥産業振興        |                           |

番号	①教育の充実
1	運動施設が充実した都市。
番号	②文化・芸能の保存・継承
番号	③保健・福祉・医療の充実
1	福祉制度の充実。
番号	④高齢化社会への対応
1	高齢者の暮らしやすい垂水になればいいと思います。
番号	⑤道路等の社会基盤整備
1	自転車と歩行者が歩くところを分けたりして、とても住みやすくなったら、将来垂水に住みたいと思う。
2	街灯を増やす。
3	公共施設・道路をきれいに整備してほしい。
4	道路の設備がしっかりしていること。灰に困る事のない家に住めるようになりたい。
5	街並みをもっときれいにする。
6	災害防止の建物などを作ったら良いと思います。
番号	⑥産業振興（農業・水産業・商業など）
1	暮らしが充実する施設があれば住みたいと思う。
2	明るく施設の充実した垂水地区。
3	商店街があって、もうちょっと活気がある街。
4	アミューズメント施設などがある。
5	高級ホテル。
6	大きなデパートなどができる。
7	有名店舗の進出。
8	娯楽施設が欲しい。
9	服が買える。カラオケ。本屋がある。
10	ショッピングモールがある。
11	カフェ。雑貨店。
12	レンタル屋がある。
13	テーマパークなどがあれば良いと思う。
14	明るい町。（クリスマスとか市全体でイルミネーションとか）
15	飲食店を増やす。
16	ファーストフード店が欲しい。
17	全国に誇れるような大企業が一つでもある地区。文化会館で映画が見れるようになった地区。
18	閉店した店の建物をリニューアルして、アンテナショップや書店など、運動以外の娯楽を楽しめる店に作り変える。
19	活気あふれ、いろんな企業があるところ。（仕事がみつけやすい、自分が目指している仕事があるところ。）
20	色々なお店が沢山あり、種類の多いスポーツ店ができてほしい。
21	子供から大人まで生活に必要な物がすべてそろい、住みやすく、買い物しやすい町。

番号	⑦観光振興
1	観光名所の多いところ。
2	遊園地などの幅広い世代に利用され楽しめる施設をつくる。（海の資源が豊富なので釣り堀や、海釣り公園など）
3	キャンプ場があれば良いと思う。
4	たくさんの観光スポット。垂水の食を知れる場をたくさんもうける。
5	遊園地や動物園、水族館、カラオケなどみんなが楽しめる場所をつくる。
6	自然を感じられるような遊び場。
7	鹿児島にあるような大きなホテルとかがあったら、垂水市を中間地点として宿泊してくれる人が増えると思う。（インパクトのあるもの）
8	垂水フェスタなど、面白い企画をたくさん作る。（住民が協力して行うような）
9	たくさんの人がいて、大きなイベントが2ヶ月に1回位あって、明るい地区になればいい。
10	広く知られるような大きなイベントがたくさんある（垂水ならでは）。
番号	⑧住宅問題への対応（定住・空き家対策など）
1	低価格のアパート等が増える事。
2	安くて安定する家があればいいと思う。就職希望者を他県からも集めて。
3	もっと住宅などをつくってほしい。
番号	⑨その他
1	便利になる。
2	明るく活気のある地区。
3	衣・食・住が充実した地区。
4	正社員として入りやすい職場が増える。
5	静かな街。
6	花がたくさんあり、にぎやかな感じ。
7	今のままで良いと思います。
8	若い世代が集りやすい。
9	交通手段も便利で遊ぶ所があれば。
10	行事等で、市全体で盛り上がる地区。
11	交流活動、地域活動の多い垂水。
12	自然をもっと増やして欲しい。
13	大きな企業など働ける場や、プールなどのスポーツ施設のある地区。
14	人気あるスポーツの大きなチームなど。
15	もっと外で遊べるような遊具や施設を設けて活気あふれるような地区。
16	清潔できれいな地区。自然が豊かな地区。働き場所がある地区。
17	犯罪のない、平和な地区。
18	人口が増えて、行事などがたくさん行われるような明るい地区。
19	今ある施設をもっと使いやすくする。
20	垂水市に住んでいればこんなことができるなど、テレビで放送する。
21	花がたくさん咲いている街。
22	住民どうしの関わりを深められる場がある。
23	人口が増えてもっと家族みんなで遊べる場所があればいいと思う。
24	親にとって、子供がすくすく育つ場所。（緑が多いなど設備が整った公園など）安心して暮らせる場所。
25	大きな銭湯。
26	大きなスポーツ大会などがあればいい。
27	治安が良く、家賃も安くて若者にも合った仕事が充実しているような感じ。地域みんな仲が良く、協力して垂水を盛り上げようとしていたら良い。
28	海・山・川がとてもキレイな地域に住みたいです。
29	どんな時も、住民のことを考える優しい人達がいるところ。事件や事故がない、美しく平和なまち。

【設問2】 垂水地区にどんな行事があれば参加したいですか？

設問2の回答について、以下の9種類に分類しています。

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| ①教育の充実                 | ⑦観光振興                     |
| ②文化・芸能の保存・継承           | ⑧住宅問題への対応<br>(定住・空き家対策など) |
| ③保健・福祉・医療の充実           | ⑨その他                      |
| ④高齢化社会への対応             |                           |
| ⑤道路等の社会基盤整備            |                           |
| ⑥産業振興<br>(農業・水産業・商業など) |                           |

番号	①教育の充実
1	有名なJリーグのサッカー選手のサッカー教室。
2	スポーツ教室。
3	漁業体験。
番号	②文化・芸能の保存・継承
1	伝統を受け継いだ大きなお祭。
2	ひとつぎやその他の伝統行事があればそれでいい。
3	垂水市の郷土料理について知れるような行事。
番号	③保健・福祉・医療の充実
1	高齢化が進んでいるせいなのか、年齢層が高めのイベントが多いような気がしますので、幼児～10代、20代くらいを対象にしたイベント。ハロウィンの仮装とか、幼児のハイハイレースとか。
番号	④高齢化社会への対応
1	体育大会のような若い人から年配の方々まで運動する行事。
2	子供からお年寄りまで楽しめる行事。
3	子供から高齢者まで遊べるゲートボール大会。
4	子供からお年寄りまで参加出来る季節感のある行事。
番号	⑤道路等の社会基盤整備
番号	⑥産業振興（農業・水産業・商業など）
1	野菜や魚を安く買える。
2	特産物の料理のバイキング。
3	B-1グルメコンテストみたいな。
4	ラーメン王みたいな、垂水王的な垂水市の食事出来る店から一番美味しいものを出し合って、市民に一番を決めてもらう。
5	海の幸をテーマにした祭りやグルメ大会。
6	垂水の名物や名産などを使ってのイベント。（食や遊びなど）他の県へアピール。
7	魚、野菜などといった垂水の特産品を使った食の祭り。
8	海がとても近いので、場所を決めてその範囲で釣り大会をしてみたい。
9	地元の地産地消の料理を市民のアイデアでつくる一日食堂。
番号	⑦観光振興
1	音楽に関する行事。
2	大規模な祭り。
3	カラオケコンテスト。
4	季節のお祭り。
5	夏祭り。
6	大規模な花火大会など。（全国に通用するような）
7	無料キャンプ。

8	気軽に参加できるような・・・。私は市外に住んでいるので、垂水の事について知れるようなイベントがあったら楽しいかも。
9	新城から牛根までを『垂水音頭』しながら歩く祭り。
10	笑いライブ。
11	イルミネーション。
12	高校生中心の文化祭的な。
13	音楽に関する行事。
14	みんなが参加できる行事。（もちつき大会等）
15	歩行者天国。
16	夏に行く、垂水の水を使ったそうめん流し。
17	人気タレント、芸能人が参加している行事。
18	国民文化祭のような祭り。
19	ハロウィンイベント。クリスマスイベント。正月イベント等。
20	おはら祭りやYOSAKOI祭りのようなもの。
21	垂水全体を使ったお祭。（道路も使ったりしてやる。季節はいつでも可）
22	楽団やアーティストを年1回呼び、地区内で大規模なコンサートライブを行う。
23	垂水地区の歩道（街灯）に吊るせそうな『垂水を盛り上げるような絵』を募集する。（鹿児島県内という天文館のような感じです。）
24	お花見の日。
25	垂水フェスタを大きくしたイベント。シャッターになっているお店の前に屋台を置いて歩いてお祭を楽しめると思っています。このお祭が有名になれば、他の県から垂水に来て『シャッターがしまっている所に店を置こう』と考える人がいるかもしれません。
26	スタンプラリーを垂水地区で行う。（賞品あり）時間制限あり。
27	垂水市出身の著名人をお呼びして、イベントをする。
28	垂水特産品発表会。地域のだ自慢大会。動物と触れ合おう！
番号	⑧住宅問題への対応（定住・空き家対策など）
番号	⑨その他
1	自転車垂水一周して、子供の部門と大人の部門に分けて、そのタイムを競う行事があれば参加してみたい。
2	今のままでもいいと思う。
3	料理関係。
4	地域の方々と触れ合える。
5	国際的な交流。外国の人との交流とか。
6	海で泳ぐ行事。魚釣り大会。お祭を増やす。
7	お金まくの。
8	マラソン大会。
9	球技大会。
10	アート。
11	地域別対抗の行事。
12	芸術や食など垂水で盛んなものを行事にする。
13	ギネス記録に挑戦する。
14	合唱祭。
15	地域皆が参加出来る行事。
16	他の市や県にはない、垂水の自然環境を生かした行事。
17	色んな人がやれるスポーツ大会。
18	市民全員でする、年に一度のギネス世界記録。
19	スポーツ大会。
20	地区別交流会。交流して遊んだり、ご飯食べたりする。
21	他市との交流スポーツ大会。
22	垂水市にしかないスポーツや行事。
23	子供や大人、年齢に関係なくチームを組んで参加するスポーツの大会。



【設問3】 垂水づくりに関するご意見、アイデアなど

設問3の回答について、以下の9種類に分類しています。

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| ①教育の充実                 | ⑦観光振興                     |
| ②文化・芸能の保存・継承           | ⑧住宅問題への対応<br>(定住・空き家対策など) |
| ③保健・福祉・医療の充実           | ⑨その他                      |
| ④高齢化社会への対応             |                           |
| ⑤道路等の社会基盤整備            |                           |
| ⑥産業振興<br>(農業・水産業・商業など) |                           |

番号	①教育の充実
1	市内に他の中学校もあつたら嬉しいです。
番号	②文化・芸能の保存・継承
番号	③保健・福祉・医療の充実
1	福祉の充実、介護士の優遇など。そういった人が仕事がしたい、住みたいと思わせるような環境作りをしてほしい。
番号	④高齢化社会への対応
1	バスの便を増やして欲しい。
番号	⑤道路等の社会基盤整備
1	灰の撤去。
2	街灯が少ない。
3	道路の両脇や中心にある草や木が生えている所に、花などを植えて自然を身近に感じられるようにする。大通りを華やかにする。
4	土地が広いが、道が狭い場所の改善。橋などの補強工事等の迅速化をお願いします。
5	道路の整備。
6	冬に灰が降って、溝がつまり雨が多量に降ると溢れるので、もう少し溝を浅くして欲しい。
7	広い道路の整備。(迂回路)
番号	⑥産業振興(農業・水産業・商業など)
1	本屋が欲しい。
2	不便のないように店や施設を増やしてほしい。
3	住民を増やす為に、色々と工夫して欲しい。若者向けの店舗がないと活性化は難しいと思います。
4	お店が増えて欲しいです。
5	気軽に立ち寄れるお菓子屋さん(アイスやまんじゅうなど、やきとり屋みたいな売り方)があればいいなと思いました。
6	ショッピングモールなどを作って欲しい。
7	公共の場がもっと増えれば、みんなが気軽に足を運ぶ事ができると思います。
8	地震、津波の際にたいてい城山に逃げると思います。(城山の人口も多い為)なので、城山にコンビニエンスストアを建てて下さい。
番号	⑦観光振興
1	海釣り公園を作った方が良い。
2	カンパチの解体ショー！！
3	色々な店でイルミネーションをする。
4	浜辺をもっとキレイにすべきだと思う。
5	CMなどで垂水のPRをする。
6	もう少し垂水の人達が触れ合える大会やお祭を増やして欲しい。

7	垂水の特産品をアピールする面白い企画をたくさんすれば、垂水にみんな興味がわくと思います。
8	全国で1つしかない行事があればいい。
9	子供から大人まで幅広く楽しめる行事があれば良いなと思います。
10	自然の豊かさを利用したり、アピールするようなイベントやものをもっとあると良いと思う。
11	財宝の水やカンパチなどを取り入れた、温泉・旅館などを作ったり、有名な場所をつくり、観光客を呼ぶ。
12	海の見える町！他にはない自然を求めている人達に来てもらえるPR活動に力を入れて欲しいです。
番号	⑧住宅問題への対応（定住・空き家対策など）
1	あまり使われていない土地や廃墟になった建物を有効的に活用する。
2	空き地が目立つから何か建てたらいいと思う。町の美化に力を入れるべき。
3	家を増やす。
4	今使われていない建物などを壊し、空き地を使って入居者を募集する。
番号	⑨その他
1	新しい行事を作ったり、街ぐるみで合コンでもしてみればよいのでは。
2	自然はいっぱいだけど地味すぎる。
3	もっと遊べる場所を増やして下さい。
4	もう少し、公園やデパートなどを増やして欲しい。
5	人々が集まれる場をもっと作ってみてもいいかなと思う。
6	垂水市のブログを作って「たるたる日記」みたいな感じにしてみたらいいと思います。YouTubeなどにPR動画を出したらどうですか。垂水市の町の構成を知らない人が多い。
7	たるたるの兄弟をつくる。ご当地グループなどをつくる。垂水の物（野菜、魚、肉など）、専門店などをつくりチェーン展開する。
8	環境美化に力を入れる。
9	田神の庭球場や野球場の整備。
10	1人1人がもう少し垂水を好きになる。
11	自分だけの〇〇が作れる！のように、火山灰粘土を使用したキーホルダー作り。作り方を教える教室などがあれば良いと思う。
12	「たるたる」をもっと大きく出せばいいと思う。垂水の特産品をさまざまな所を出していけばいいと思う。ただ垂水をPRするのではなく、泊まりで観光客を呼ぶなど垂水を体験するという形にすればいいと思う。
13	自然を対象にした野外活動を盛んにする。
14	校区の運動会みたいな行事を増やしてほしい。
15	気軽にスポーツができる場所がほしい。
16	明るく、活気が良く楽しい場所になれば良いと思う。
17	体育館でバスケが出来るようにして欲しい。
18	最近、犯罪などの件が多いので、警察などが見回りをしてほしい。
19	月に1回、カンパチ祭を行う。パン屋さんに、給食で出る「インゲンパン」を売ってもらう。
20	垂水の良い所を強調すれば良いと思う。
21	垂水にある色々な施設をもっと使いやすくしてほしいと思う。
22	ごみ拾いボランティアを開くなど、垂水市を美化していったらどうでしょうか。（例）ボランティアをしながら、スタンプラリーができるなど。
23	中央運動公園の運動施設を無料化してほしい。自動車が通らない道を増やし、なるべく歩く事で人との触れ合いの機会を増やす。
24	垂水ならではの物を作ってみる。
25	公園の遊び道具をもう少し増やす。
26	市民が自由に要望や意見を言えるようにする。
27	ゆるキャラに引き続きローカルヒーローも話題を呼んでいるので、市でのご当地ヒーローをつくる。

## 〈資料2〉 垂水地区の概要

### (1) 沿革

安永 5 年 (1776 年)	文行館設立
明治 2 年 (1869 年) 12 月	垂水の地頭であった高崎正風により、垂水学校 (現在の垂水小学校) 設立
大正 14 年 (1925 年)	垂水実科高等女学校 (現在の垂水高等学校) 設立
昭和 22 年 (1947 年) 5 月 1 日	垂水町立垂水中学校 (現在の垂水中央中学校) 設立
昭和 33 年 (1958 年) 10 月 1 日	垂水市市制施行
昭和 52 年 (1977 年) 11 月 20 日	垂水中央公民館が完成し、垂水地区公民館が垂水小学校の敷地内から移転
昭和 62 年 (1987 年) 3 月 14 日	国鉄大隅線廃止
平成 3 年 (1991 年) 11 月 1 日	市立図書館開館
平成 5 年 (1993 年) 4 月 1 日	垂水市文化会館完成
平成 22 年 (2010 年) 4 月 1 日	垂水中央中学校開校

### (2) 地区の歴史

垂水市は、約 250 年間に渡り垂水島津家が治めてきました。垂水島津家の歴代の領主は、様々な偉業を残しています。現在の垂水小学校校門の入り口に建つのがお長屋です。藩政時代からの貴重な木造建築で、江戸時代はここに「お仮屋」が置かれ、領民統治の中心でした。



▲ お長屋(県指定有形文化財)

お仮屋がまだ置かれない江戸の初め頃まで「林之城」と呼ばれる城がありましたが、4代久信が建設させました。林之城を中心とした城下町が形成され、7代久治から9代貴<sup>たかとも</sup>儔までの3代に渡って大掛かりな疎水事業も行われました。現在の垂水地区が市街地として発展していったのが、この頃になります。

さらに、10代貴澄は県内2番目となる早さで「文行館」を設立し、学問を奨励して文教の振興を図りました。文行館は明治維新まで約100年続き、多くの人材が育成されたことから分かる通り、学問に力を注ぐことで人を育てる風土が築かれました。

垂水小学校の東には垂水島津墓地があります。

佐土原藩主に移った2代以久を除く歴代当主のお墓が並んでいます。垂水島津家は、最上位の家臣である一門家（重富・加治木・垂水・今和泉）として本家を支えていましたが、一門家のお墓で自治体所有されているのは垂水だけです。



▲ 垂水島津墓地(市指定文化財)

### (3) 瀬戸口藤吉



▲ 瀬戸口藤吉翁顕彰記念碑

田神（上犬之馬場）で生まれた音楽家瀬戸口藤吉は、「日本行進曲の父」と讃えられています。「軍艦行進曲（マーチ）」「軍艦の歌」「愛国行進曲」をはじめ、童謡など数多く作曲し、管弦楽の普及や各地の少年鼓笛隊の設立にも尽力しました。

### (4) 和田英作

瀬戸口藤吉と並んで垂水地区が誇る偉人である和田英作は、近代日本洋画界の巨匠です。

「渡頭の夕暮」「海辺の早春」「思郷」「富士」

「薔薇」<sup>ばら</sup>「三保の富士」など数多くの作品を発表

し、日本洋画界に多大な貢献をしました。



▲ 和田英作記念館

## (5) 垂水地区の現在

東に高隈連山を望み、西は錦江湾に面し、県都鹿児島市と大隅地域とを結ぶ海上・陸上交通の要衝都市として発展してきた本市において、垂水地区は市の中心部に位置しています。

全国的な少子高齢化の影響などから垂水地区の人口も減少を続けており、平成 28 年 11 月末現在で 3,795 世帯、人口は 8,042 人（男性 3,789 人、女性 4,253 人）です。



▲ 垂水小学校運動会

平成 22 年 4 月、垂水中学校は市内 3 中学校と統合され、垂水中央中学校が開校しました。

また、垂水小学校では在校児童 429 人（平成 28 年 4 月 6 日現在）が勉学に励んでおり、教育により人を育てる風土の下、豊かな心と健やかな体が育まれています。

垂水地区の郷土芸能については、下原田の八丁杵や浜平の浜平相撲甚句、元垂水の相撲取節、栄町や旭町の鎌手踊りなどがあります。現在では休止状態や途絶えてしまっているものもあるため、地区も保存会とともに後継者の育成や保存・継承に取り組んでいきます。



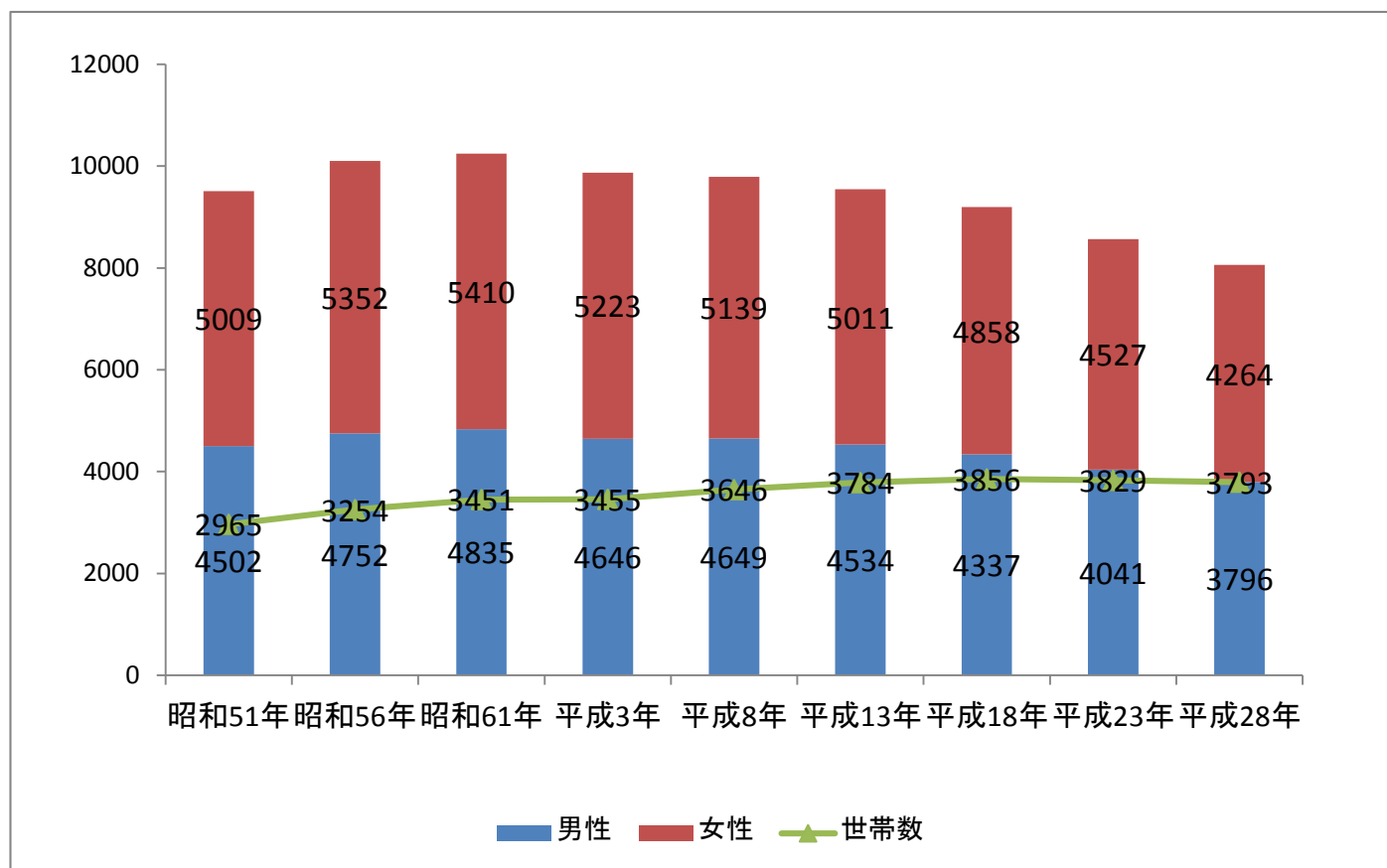
▲ 八丁杵踊り

垂水地区は、中央・市木・浜平と大きく分けて 3 つの地域に分かれていますが、産業（商業、農業、漁業）、歴史、文化など多くの地域資源に恵まれています。この垂水づくり計画では、これらの地域資源を活かしながら、「明るく元気で郷土愛あふれるまち」の実現に向けて、垂水地区住民が一体となって取り組んでいきます。

### 【出典・参考資料】

『垂水市史（上・下巻）』  
『ふるさとの歴史 垂水市垂水編』中島信夫著  
『市勢要覧 2008』  
『平成 28 年度 教育行政要覧』

(6) 垂水地区の人口の推移



資料:住民基本台帳



▲ 児童クラブグラウンドゴルフ交流(地域の高齢者を交えて)

# 〈資料3〉 垂水地区が紹介された新聞記事等

平成28年 5月8日 南日本新聞

**コイツかみ取り 園児・児童笑顔**  
垂水

こどもの日の5日、コイツかみ取り大会が、垂水市の本城川河川敷であった。幼稚園児や小学生約300人が、こいのぼりが風に揺れる中、びしょぬれになりながらコイツを追いかけた。

地元のボランティア

コイツを捕まえた子どもたち。垂水市の本城川



団体・本城川友好会が開き、今年で27回目。8ヶ四方の特設プールに泳がせた体長約40センチのコイツを捕まえると、見守った保護者から歓声が上がった。

垂水小学校2年の宮迫燦太君は、2年目の参加で初めて捕ることができた。端っこに追い込んだら捕まえられたと話した。

(福盛三南美)

江戸時代から伝わる土人形「垂水人形」を集めた作品展が21日、垂水市本町商店街の古民家で始まった。江戸時代から現代まで制作された味わいのある人形約80体が並ぶ。28日まで。入場無料。

県の伝統的工芸品に指定されている垂水人形の歴史を多くの人に知ってもらおうと市観光協会が開き、4回目。今年は、昭和初期に天然温泉が湧き出し、温泉地として栄えた市海瀧地区

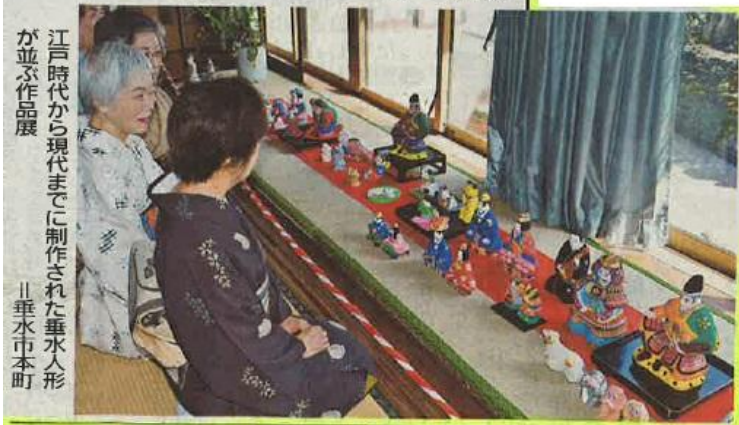
## 伝統の垂水人形並ぶ

28日まで古民家で作品展

の歴史に関する資料約30点も展示した。21日は同市出身で、長崎大学教育学部の井手弘人准教授(44)の講演会もあった。

会場は国道220号沿いで垂水市役所前交差点近く。ピンクののぼり旗が目印。27日午前10時〜正午は1体500円で絵付け体験ができる。市の特産品なども販売している。各日午前10時〜午後3時。同協会☎0994(322)80039。

(福盛三南美)



江戸時代から現代までに制作された垂水人形が並ぶ作品展  
垂水市本町

八坂神社の浜下りがあなどる28年ぶりに復活させた。地元ソフトテニス部が担ぎ手として、トニクススポーツ少年団員約20人が担ぎ手となり、健やかな暮らしを願って、商店街を回った。

本町振興会や通り会と商売繁盛を願った。八坂神社でスサノオノミコトのご神体をみこしに移し、大きな掛け声で、大きな掛け声を上げながら本町周辺に回った。

**みなみネット**

## 浜下り28年ぶり復活

垂水・八坂神社 地元スポーツが加勢



28年ぶりに復活した八坂神社の浜下り

店主らは担ぎ手の豊さをねぎらおつと水を掛け、さい銭を渡した。みこしを仮にとどめておく御旅所を、鹿児島湾に臨む同市錦江町の堤防付近に設け、酒や魚、野菜などを供えた。通り会の住民ら約20人も少年団員と一緒にみこしを祈願した。

初めてみこしを担いだという垂水小6年川上峻太郎君は「暑くて大変だったが、みんな仲良くできて楽しかった。本町通り会の川井田学会長(48)は「浜下りを途絶えさせたまままでいいのかという気持ちがあつた」と話した。

(山下智弘)

平成27年 7月29日 南日本新聞

平成28年 2月24日 南日本新聞

広報たるみず 平成28年7月号

5月15日(日)、垂水郷土史研究会と敷根町振興会役員を中心とする「敷根頼賀の墓を守る会」が結成され、「田上地頭敷根中務少輔頼賀の墓(敷根頼賀の墓)」の清掃作業が行われました。敷根頼賀は、戦国時代の島津氏と肝付軍との戦の功績から、島津義久より田上城を貰い、親族と家臣を住ませ、現在の敷根町の名前の由来となった人物です。敷根頼賀の墓は垂水島津家墓地の東側にあります。地域と縁のある貴重な墓地は、地域により守られ続けていきます。



敷根町の由来となった  
敷根頼賀の墓清掃作業

広報たるみず 平成28年10月号

8月12日(金)、垂水史談会による垂水島津家墓地清掃作業が行われました。同会では、20年以上にわたり、毎年2回(お盆前と正月)の同墓地の清掃活動を続けています。清掃作業は、垂水市の貴重な文化財である同墓地を大切にしたいという想いと、郷土史に興味がある方が訪れた時のために行われています。当日は、朝6時から、草払い機2台を中心に、雑草の除草や伸びすぎた樹木や竹林等のせん定作業が行われました。ボランティア作業に感謝申し上げます。



▲垂水史談会の皆さん

垂水島津家墓地  
清掃作業

広報たるみず 平成28年10月号

8月28日(日)、垂水市市民館で第10回垂水市小中学生百人一首かるた大会(主催: NPO法人まちづくりたるみず「文行館」百人一首講座部/協賛: (株)園田陸運)が開催されました。当日は、小中学生約20人が参加し、かるた大会を通して、百人一首を楽しみました。川井田稔運営委員長は「創造性豊かな子どもの育成を目的に活動しています。創造性を養うためには、記憶力が必要です。かるたは、記憶力をつけるのに、最も適しています」と話しました。



第10回垂水市小中学生  
百人一首かるた大会開催



### 第11回七夕飾り上松原 子ども会・いきいき会・振興会



8月5日(金)上松原子ども会・いきいき会・振興会が主催となり、第11回七夕飾りがマイロード(旧国鉄跡)で行われました。当日は、約30人の住民が参加し、七夕の飾り付けや綿あめやポップコーンが無料で配られました。同振興会の松尾ハルエさんは、「子どもたちが中心となり、飾りを作りました。子どもたちが楽しんでくれてなによりです。また、この道を通る方にも、楽しんでいただけたらうれしいです。今年で11年目になりますが、今後も続けていきたいです。」と話しました。

### 「垂水高は地域の核」

## 前身の女学校OGらFM収録 在校生に歴史語る

開校90周年を迎えた垂水市の垂水高校で、在校生や戦争を体験した卒業生ら、同校の歴史と未来を語り合う公開録音に臨んだ。前身が女学校のため女性

に限り、50・80代10人、生徒3人が参加した。時代によって違う学校生活を伝え合い、高校は地域の核として欠かさないことを再認識した。

長崎大学教育学部の井手弘人准教授(43)＝同市出身＝らの企画。垂水郷土史研究会の瀬角龍平会長(60)の進行で10月17日録音した。FMたるみずが約30分ずつ3回に分けて12月に放送予定。垂水高校は1925



戦時中の学校生活について語る卒業生ら。＝垂水市の垂水高校

た経験などを語った。少子化から同校の存続を心配する声も上がり、最近の生徒は礼儀正しく部活動なども頑張っている。絶対に無くしてはいけない」と口をそろえた。

2年の松崎杏果さんは「想像がつかない話ばかりで、歴史の授業のようだった。見守られていると感じ、後輩として恥じないようにしたい」。最年長の前田サチエさん(89)は「私たちが勉強できなかった分も頑張っていた」とエールを送った。(山下智弘)

## 垂水の蔵から 戦時資料20点



### 出征旗、罹災証明や寄せ書き

垂水市本町の商家の子孫宅に残る三つの蔵から、第2次世界大戦時の出征旗や罹災証明書、寄せ書きされた国旗など約20点が見つかった。同市中心部は1945(昭和20)年8月5日、米軍による空襲でほとんどが焼失しており、当時を物語る貴重な資料。同市立図書館で13日まで展示される。

### 市図書館13日まで展示

篠原克子さん(71)、川畑 征旗が二つあった。賢矩さん(70)、川井田孜さん(70)がそれぞれ親族から街を知る川井田稔さん(84)引き継いだ蔵で、昨年の夏以降に見えられた。

篠原さんの蔵には、戦病死した叔父、川畑建次さんの遺品が残されていた。寄せ書きの国旗や、千人針で「武運長久」と描かれた腹巻がかった。

川畑賢矩さんの蔵で見つかった罹災証明書は、空襲で自宅や財産を失ったことを示す。役場が使う用紙の裏に書かれたとみられ、空襲直後の混乱をうかがわせる。川井田さんの蔵には出る。

川井田稔さんは「悲惨な戦争の記憶をきちんと残していきたい。戦後復興の力を示す。役場が使う用紙の裏に書かれたとみられ、空襲直後の混乱をうかがわせる。川井田さんの蔵には出る。」と観覧を呼び掛けている。(大川源太郎)



▲ 先進地調査研修にて(平成 28 年6月 25 日)

### あとがき

第4次垂水市総合計画には、地区の特性を活かしたまちづくりを進めていくことが謳われています。私たちの垂水地区でも、平成27年度の垂水地区公民館臨時運営委員会において地域振興計画を策定することを決定し、住民の方々による策定委員会を設置しました。

その前段として、平成27年7月に垂水地区まちづくり検討会を開催し、鹿児島大学の小栗有子准教授より「住民の声・手で、魅力あふれる垂水づくり」と題してご講演をいただき、今後の垂水地区のまちづくりへの機運が高まりました。

策定委員会では、全戸アンケートの結果や委員のグループ協議などにより、毎回活発な意見が交され、まちづくりへの想いとともにより協議が前進していったと思います。

さらに、平成28年6月の薩摩川内市峰山地区コミュニティ協議会への研修視察では、皆が力を出し合ってお互いに努力し合う体制づくりと、多くの取組を学ぶことができました。

垂水づくり計画の大目標は、「明るく元気で郷土愛あふれるまち～歴史と資源を大切に～」という文言に決まりました。10年という長い計画期間ですので、取組の最中には、様々な問題や課題に直面することが予想されますが、大目標を振り返り、垂水地区皆が郷土愛にあふれた地区を目指して、垂水づくりを進めていくことができると願います。今後とも地区の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、計画づくりにご尽力いただいた策定委員の皆様をはじめ、協賛いただきました地区内企業の皆様、アンケートにご協力いただいた地区・垂水中央中学校・垂水高等学校の皆様、ご指導いただいた小栗有子准教授、市役所職員の皆様に心よりお礼申し上げます。

垂水地区公民館長

垂水づくり計画策定委員会委員長 橋口 敬二

明るく元気で郷土愛あふれるまち  
～歴史と資源を大切に～  
**垂水づくり計画（初版）**

---

発行年月 平成28年12月  
編集・発行 垂水地区公民館  
垂水づくり計画策定委員会  
〒891-2125  
鹿児島県垂水市旭町61-2  
☎0994-32-4599  
協働制作 垂水市役所関係各課  
垂水地区地域担当職員  
企画政策課地域振興係  
印刷 有限会社 垂水中央印刷

---

